

■ 研究費 ■

1. 研究費および奨学金

- 1) 研究代表者：山蔭道明 研究分担者：杉野繁一
平成25年度 文科省科学研究費補助金 [基盤研究 (B)] 4,680,000円
視床皮質ニューロンのトランスクリプトーム解析による吸入麻酔薬の作用機序の解明
- 2) 研究代表者：山蔭道明 研究分担者：杉野繁一
平成25年度 文科省科学研究費補助金 [挑戦的萌芽研究] 2,470,000円
デスフルランはなぜ術後認知機能低下を防ぐのか：高齢者の細胞骨格関連遺伝子の解析
- 3) 研究代表者：時永泰行 研究分担者：枝長充隆
平成25年度 文科省科学研究費補助金 [基盤研究 (C)] 1,500,000円
内皮グリユカリックスの障害および麻酔薬による保護作用の検討
- 4) 研究代表者：岩崎創史
平成25年度 文科省科学研究費補助金 [若手研究 (B)] 2,900,000円
レミマゾラムによる炎症性肺疾患の麻酔戦略
- 5) 研究代表者：新谷知久, 研究分担者：高橋和伸
平成23-25年度 文科省科学研究費補助金 [若手研究 (B)] 4,290,000円
敗血症時の神経筋伝達能に関する病態生理の解明と有効な治療法の確立
- 6) 中山禎人 平成25年度 札幌市医師会医学研究活動補助金 90,000円
挿管訓練用マネキンに対する3種類の喉頭鏡を用いたダブルルーメンチューブ挿管の比較検討
- 7) 杉野繁一 平成25年度 文科省科学研究費補助金 [基盤研究 (C)] 1,560,000円
TACR1遺伝子エピジェネティック修飾解析を用いた麻薬による嘔吐発症機序の解明
- 8) 名和由布子 平成25年度 文科省科学研究費補助金 [若手研究 (B)] 1,690,000円
母集団 PK/PD 解析に共変量として遺伝子多型を加味した小児用 TCI の新規開発
- 9) 佐々木英昭 H25-27年度 文科省科学研究費補助金 [若手研究 (B)] 2,400,000円
超音波造影剤による新たな神経ブロック法の確立
- 10) 早瀬 知 平成25年度 文科省科学研究費補助金 [若手研究 (B)] 1,300,000円
エピゲノム網羅関連解析による術後悪心嘔吐の性差の機序解明
- 11) 澤田敦史 平成25年度 文科省科学研究費補助金 [若手研究 (B)] 3,300,000円

慢性疼痛による不快情動に対する骨髄由来ミクログリアを介した新規治療戦略

12) 澤田敦史 平成25年度 教育研究事業 300,000円

慢性疼痛による不快情動に対する骨髄由来ミクログリアを介した新規治療戦略

13) 平田直之

平成24-25年度文科省研究補助金「若手研究 (B)」 3,300,000円

亜硝酸塩ポストコンディショニングによる心筋保護作用とその分子機序の解明

14) 川口亮一

平成25-26年度文科省研究補助金「若手研究 (B)」 3,380,000円

敗血症性心筋障害に対する亜硝酸塩の心保護作用とその分子機序の解明

2. 臨床研究 (大学)

①臨床治験

1) レミマゾラム (小野薬品工業) Phase III ASA3以上 (10症例) 5,000,000円

責任医師: 山蔭道明 分担医師 平田直之, 宮下 龍, 丸山大介

2) メサペイン錠 5 mg 使用成績調査 (テルモ) 2例

責任医師: 山蔭道明 分担医師: 渡邊昭彦

1) 持続血液浄化療法を必要とする敗血症患者における抗菌薬血中動態の検討

責任医師: 今泉 均 分担医師: 升田好樹, 巽 博臣

2) 重症敗血症に続発した低免疫グロブリン血症に対する補充療法の有効性に関する検討

責任医師: 升田好樹 分担医師: 今泉 均, 巽 博臣

3) 集中治療患者におけるトルバプタンの効果と有用性に関する検討

責任医師: 数馬 聡 分担医師: 今泉 均, 升田好樹, 巽 博臣, 山蔭道明

4) 心臓手術周術期における腎障害に関連した血中・尿中バイオマーカー測定の有用性に関する検討

責任医師: 数馬 聡 分担医師: 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均

5) ナーブロック (エーザイ) 10症例

責任医師: 太田孝一

①市販後調査

1) 低ガンマグロブリン血症に対するベニロン®の使用調査

3. 臨床研究（多施設共同）

- 1) 吉田真一郎, 七戸康夫, 碓 光司 :

熱中症患者の医学情報等の即日登録による疫学調査（研究事務局：昭和大学）

- 2) 吉田真一郎, 七戸康夫, 碓 光司, 塩谷信喜, 野崎浩司 :

An International Single Day Point Prevalence Study For Severe Sepsis And/Or Septic Shock.

（研究事務局：European Society of Intensive Care Medicine）

- 3) 澤田敦史 :

術中糖質投与による脂肪・蛋白異化抑制効果の検討

4. 臨床研究（単施設）

- 1) 旭川日赤病院 :

術中における体温維持装置の有用性についての比較検討

■ 著書・論文 ■

1. 編集著書

- 1) 枝長充隆 編集, 山蔭道明 監修: 必携 麻酔科初期研修マニュアル改訂第三版. 真興交易出版, 東京, 2013

2. 著書

- 1) 今泉 均, 坂脇英志, 升田好樹: 病態から見た心血管作動薬: 適切な投与方法とは: 敗血症性ショック. For Professional Anesthesiologists 心血管作動薬, 土田英昭編, 克誠堂出版, 東京, 2013, pp.280-298
- 2) 今泉 均, 升田好樹, 巽 博臣, 千原伸也: 第4章 血液浄化療法, 病態モニタリングと医療材料・機器開発. 第6節 医療機器・医療材料の開発動向・実用化の手ごたえと使わなくなるであろう薬剤・製品・治療法. 【1】札幌医科大学病院における重症敗血症に対する血液浄化戦略と今後の変化予測. 敗血症の診断/治療の実状と病態・メカニズムをふまえた開発戦略, 技術情報協会編集, 出版. 東京, 2013, pp.268-278
- 3) 今泉 均, 升田好樹, 高橋科那子: エコー検査の使い方. Surviving ICU シリーズ『ARDS の治療戦略』, 志馬伸朗編, 羊土社, 東京, 2013, pp.66-69
- 4) 今泉 均, 升田好樹: 5. ガイドラインの活用法. 12) 免疫グロブリンと蛋白分解酵素阻害薬. 『医療スタッフのためのやさしく解説! 日本版敗血症診療ガイドライン』, 織田成人編, 学研メディカル秀潤社, 東京, 2013, pp.124-133
- 5) 今泉 均: 経皮的心肺補助 (PCPS: percutaneous cardiopulmonary support). 今日の治療指針, 山口 徹, 北原光男総編集, 医学書院, 東京, 2014, pp.85-86
- 6) 今泉 均: 人工呼吸中の気道管理. 並木昭義, 氏家良人, 升田好樹編集. 「よくわかる人工呼吸管理テキスト」(改訂第6版). 南江堂, 東京, 2014, pp.96-110
- 7) 今泉 均, 升田好樹: 体外式膜型人工肺 (ECMO) ~病んでいる肺に休息 (lung rest) を与える治療~. 並木昭義, 氏家良人, 升田好樹編集. 「よくわかる人工呼吸管理テキスト」(改訂第6版). 南江堂, 東京, 2014, pp.214-225
- 8) 今泉 均, 升田好樹: 外傷による大量出血による治療指針. 救急・集中治療最新ガイドライン, 岡元和文編集, 東京, 総合医学社, 羊土社, 東京, 2014, pp.98-105
- 9) 今泉 均, 升田好樹: 心原性肺水腫患者の人工呼吸法と集中ケア. 人工呼吸器と集中ケア Q&A-

ベッドサイドからの質問286－（第2版），岡元和文編著，東京，総合医学社，東京，2014，pp.170-180

- 10) 升田好樹，今泉 均：2. 人工呼吸と体外式肺補助 8) 腹臥位人工呼吸管理. Surviving ICU シリーズ『ARDSの治療戦略』，志馬伸朗編，羊土社，東京，2013，pp.140-145
- 11) 升田好樹，今泉 均：腹臥位呼吸管理. クリテイカルケアにおける呼吸管理，氏家良人編集，克誠堂，東京，2013，pp.187-191
- 12) 升田好樹：呼吸療法・呼吸管理における5 years 文献レビュー。「気道管理，加温・加湿」（第1版），氏家良人編集，克誠堂出版，東京，2014，pp.15-28
- 13) 渡邊昭彦：甲状腺がん. 痛みの Science & Practice 3 病態・疾患別がん性痛の治療（第1版）表圭一，山本達郎，井関雅子，川真田樹人監修，井関雅子編集. 文光堂出版，東京，2013，pp.126-128.
- 14) 渡邊昭彦：咽頭がん. 痛みの Science & Practice 3 病態・疾患別がん性痛の治療（第1版）表圭一，山本達郎，井関雅子，川真田樹人監修，井関雅子編集. 文光堂出版，東京，2013，pp.129-133.
- 15) 吉田真一郎，山蔭道明：4-5) 輸血製剤の使用法. 4章：術中輸液・輸血の考え方. 《新戦略に基づく周術期管理》「麻酔科医のための循環管理の実際」. 横山正尚編. 中山書店，東京. 2013，pp.107-15.
- 16) 吉田真一郎，成松英智：V呼吸不全と人工呼吸管理の実際. 3.神経筋疾患，術後換気不全. クリテイカルケアにおける呼吸管理. 氏家良人編. 克誠堂出版. 東京，2013，pp.236-249
- 17) 岩崎創史，山蔭道明：5-1 喘息及び COPD 患者の呼吸管理 5. 各種病態での周術期呼吸管理の新戦略. シリーズ《新戦略に基づく周術期管理》. 廣田和美編. 中山書店，東京. 2013，pp.209-26.
- 18) 岩崎創史，山蔭道明：5-2 急性上気道炎患者の呼吸管理 5. 各種病態での周術期呼吸管理の新戦略. シリーズ《新戦略に基づく周術期管理》. 廣田和美編. 中山書店，東京. 2013，pp.227-30.
- 19) 岩崎創史，山蔭道明：5-3 気道腫瘍患者の呼吸管理 5. 各種病態での周術期呼吸管理の新戦略. シリーズ《新戦略に基づく周術期管理》. 廣田和美編. 中山書店，東京. 2013，pp.231-34.
- 20) 並木昭義，新谷知久：最近のペインクリニック. Modern Physician 2014 ; 34 : pp.87-90.
- 21) 田辺水緒子：『気道管理ガイドブック（改訂第2版）』「10章－4.外傷・熱傷患者の気道管理」

3. 総説

- 1) 今泉 均, 升田好樹, 巽 博臣: 体外循環を用いた体温管理. 救急医学 2013 ; 37 : 1074-80.
- 2) 今泉 均, 高橋科那子: ショック患者の気道確保. JOHNS 2013 ; 29 : 1753-7.
- 3) 今泉 均, 升田好樹, 巽 博臣: 「集中治療の最新論点—Pro & Con ディベート—」IV章 治療/薬. 14. プロカルシトニンは抗菌薬の使用決定に有用である? PRO プロカルシトニンは抗菌薬の使用決定に有用である. 救急・集中治療 2013 ; 25 : 1160-6.
- 4) 今泉 均, 数馬 聡, 升田好樹: モデルケース: 回答1: 意識下挿管を行い, 鎮静よりも鎮痛を積極的にを行い, 早い段階での抜管を目指す. Intensivist, 2014 ; 6 : 110-113.
- 5) 高橋科那子, 升田好樹: 2 管理上の疑問解決—気管切開管理~急性期から在宅まで~. 月刊ナーシング 2013 ; 33 : 38-42.
- 6) 新山幸俊, 山蔭道明: 小児にデスフルランを積極的に使用すべきか? 気管挿管下に十分な麻酔深度を保ちつつ, オピオイドの併用が必要. 徹底分析シリーズ「デスフルラン1」. LiSA 2013 ; 20 : 42-6.
- 7) 枝長充隆, 高田幸昌, 畠山陽介, 山蔭道明: カプノグラムに代わる新しい呼吸数モニタリングとしてのRRa[®] (Acoustic Respiration Rate). 臨床麻酔 2013 ; 37 : 41-8.
- 8) 杉野繁一, 早瀬 知, 山蔭道明: 特集 麻酔科学領域の基礎研究の臨床応用 麻酔科学へのオミクス研究の導入と臨床麻酔での可能性. 麻酔 2013 ; 62 : 296-303.
- 9) 橘 信子, 新山幸俊, 山蔭道明: TCI (Target-Controlled Infusion) の Up to Date. 臨床麻酔 2013 ; 37 : 661-6.
- 10) 岩崎創史, 山蔭道明: 体温調節のメカニズム. I. 体温総論. 特集「体温; 測定から管理まで」. 救急医学 2013 ; 37 : 991-5.
- 11) 山蔭道明: 講座「デスフルラン: やはり覚醒の質は高かった」. 日臨麻会誌 2013 ; 33 : 939-46.
- 12) Sugino S, Janicki PK. Research Highlights: Highlights from the most important papers in pharmacogenomics and cancer chemotherapy published in 2013. Pharmacogenomics 2013; 14: 1949-51.
- 13) 早瀬 知, 山蔭道明: TOPICS 麻酔科学 全身麻酔と術後せん妄. 医学のあゆみ 2013 ; 247 : 359-360.

- 14) 中山雅康：肩関節断裂術後の疼痛コントロール. Bone Joint Nerve 2013 ; 11 : 717-23.
- 15) 平田直之：究極の麻酔薬 デスフルラン. 医学のあゆみ. 2014; 248 : 522-3.
- 16) 平田直之：吸入麻酔薬 デスフルランは麻酔を変える!? 日本臨床麻酔学会誌 2013 ; 33 : 742-9.
- 17) 山本修司：術後鎮痛の現状と今後の展望 帯厚医誌 2013 ; 16 : 3-10.

4. 共著

- 1) 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均：「エキスパートが本気で教える重症患者の栄養管理—知らないと痛い目を見る!? コツとピットフォール—」IV. 病態別栄養管理. 敗血症の栄養管理～敗血症でも早期に経腸栄養を開始しよう～. 急性・重症患者ケア 2013 ; 2 : 427-34.
- 2) 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均, 千原伸也, 澤田理加, 中野皓太, 山本恭輔, 菅原康介, 吉田真一郎, 後藤京子, 高橋科那子, 山蔭道明：電解質異常を伴う急性期重症患者に対応する CHDF の置換液の調整. 日本急性血液浄化学会雑誌 2013 ; 4 : 17-22.
- 3) 巽 博臣, 今泉 均, 升田好樹, 吉田真一郎, 坂脇英志, 後藤京子, 高橋科那子, 山蔭道明：「集中治療の最新論点—Pro & Con ディベート—」V章 栄養. 17. 栄養管理に中心静脈栄養法は不要である? PRO 消化管に問題がなく経腸栄養を増量できれば中心静脈栄養は必要ない. 救急・集中治療 2013 ; 25 : 1194-6.
- 4) 巽 博臣, 後藤京子, 今泉 均, 升田好樹, 吉田真一郎, 坂脇英志, 高橋科那子, 山蔭道明：「集中治療の最新論点—Pro & Con ディベート—」VI章 院内システム/教育. 19. ICU は初期研修医が手技を行う格好の場である? PRO ICU だからこそ安全にできる初期研修医に対する手技の手解き. 救急・集中治療 2013 ; 25 : 1211-4.
- 5) 巽 博臣, 荒川朋子, 笹田靖子, 後藤京子, 升田好樹, 今泉 均：脳血管疾患術後から熱傷, 消化器術後まで 術後早期の経腸栄養管理実践症例集. "失敗しない早期経腸栄養管理" を実践するには?. ヒューマンニュートリション 2013 ; 26 : 32-40.
- 6) 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均, 千原伸也, 澤田理加, 中野皓太, 山本恭輔, 菅原康介, 吉田真一郎, 後藤京子, 高橋科那子, 山蔭道明：電解質異常を伴う急性期重症患者に対応する CHDF の置換液の調整. 日急性血浄化学会誌 2013 ; 4 : 17-22.
- 7) 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均：Ⅲ. 施行の実際 9 栄養. 日本急性血液浄化学会 標準マニュアル. 日本急性血液浄化学会編. 医学図書出版株式会社, 東京, 2013, pp164-167
- 8) 巽 博臣, 今泉 均, 升田好樹：5. ガイドラインの活用法. 7) ステロイド. 『医療スタッフのた

めのやさしく解説！日本版敗血症診療ガイドライン』，織田成人編，学研メディカル秀潤社，東京，2013，pp.88-95.

5. その他

- 1) 渡邊昭彦，山蔭道明：緩和ケアにおける専門医教育の現状と課題．ホスピス緩和ケア白書．2014；2-3.
- 2) 渡邊昭彦：がん疼痛に対する鎮痛薬の進歩 —はじめに—．医学のあゆみ．2014；248：433.
- 3) 渡邊昭彦：がん疼痛に対する鎮痛薬の進歩 —オピオイド副作用対策の進歩—．医学のあゆみ．2014；248：464-8.
- 4) 太田孝一：慢性疼痛の話題 ～線維筋痛症の新診断基準～ 難病と在宅ケア．2013；19：35-8.
- 5) 太田孝一：線維筋痛症早期スクリーニング検査 —2010ACR 診断基準からみた線維筋痛症 圧痛点から症状への転換と臨床的意義— 日本医事新報 2013；4664：14-6.

■ 原著・症例報告 ■

1. 英文原著

- 1) Masuda Y, Yoshida S, Imaizumi H, Yamakage M: Regional Anesthesia for a Pregnant Patient with Symptomatic Hypothyroidism. *Anesthesia and Resuscitation* 2013; 49: 81-83.
- 2) Masuda Y, Imaizumi H, Tatsumi H, Goto K, Yoshida S, Chihara S, Takahashi K, Yamakage M: Effect of prone positioning on cannula function and impaired oxygenation during extracorporeal circulation. *J Artif Organs* 2014; 17: 106-9.
- 3) Masuda Y, Tatsumi H, Goto K, Imaizumi H, Yoshida S, Kimijima T, Yamakage M: Treatment of life-threatening hypercapnia with isoflurane in an infant with status asthmaticus. *J Anaesthesia* 2013; 7: 73.
- 4) Yoshida S, Masuda Y, Imaizumi H, Kimijima T, Goto K, Kyan R, Tatsumi H, Yamakage M. Effects of Storage Temperature of the Blood on Erythrocyte Metabolism and Platelet Function. *Anesthesia and Resuscitation*. 2013; 49: 53-5.
- 5) Maruyama D, Hirata N, Miyashita R, Kawaguchi R, Yamakage M: Substrate-dependent modulation of oxidative phosphorylation in isolated mitochondria following in vitro hypoxia and reoxygenation injury. *Exp Clin Cardiol* 2013; 18: 158-60.
- 6) Maruyama D, Hirata N, Yamakage M: Dealing with a broken bottle of desflurane. *J Anesth* 2013; Aug 20.
- 7) Maruyama D, Edanaga M, Yamakage M: The bronchoscopy model LM-092 has educational benefits. *J Anesth* 2014; 28: 314.
- 8) Edanaga M, Hayashi H, Yamakage M: Usefulness of Flotrac/Vigileo combined with transesophageal echocardiography under abdominal hysterectomy for a patient complicated with moyamoya disease and hyper-trophic cardiomyopathy. *Anesthesia and Resuscitation*. 2013; 49: 101-3.
- 9) Nishikawa K, Ito T, Tsuchiya S, Shimodate Y, Yamakage M: Acute liver failure developed during the clinical course of non-exertional heat stroke following a hot spring bath. *Journal of the Japanese Society of Intensive Care Medicine*. 2013; 20: 415-6.
- 10) Narimatsu E, Niiya T, Takada Y, Takahashi K, Yamauchi M, Yamakage M.: Blockers of adenosine A1, but not muscarinic acetylcholine, receptors improve excessive extracellular

glutamate-induced synaptic depression. *Neurosci Res.* 2013; 75: 103-11.

- 11) Yoshikawa Y, Kamikubo Y, Sonoda H, Yamakage M. Unexpectedly resolved multiple mobile thrombi in a normal thoracic aorta associated with colorectal cancer and protein C deficiency. *J Cardiothorac Vasc Anesth.* 2013; 26

2. 和文原著

- 1) 日本集中治療医学会 Sepsis Registry 委員会（織田成人，相引眞幸，池田寿昭，今泉 均，遠藤重厚，落合亮一，小谷穠治，志馬伸朗，西田 修，野口隆之，松田直之，平澤博之，秋富慎司，安宅一晃，井上茂亮，氏家良人，江木盛時，垣花泰之，後藤孝治，坂本照夫，佐々木淳一，貞広智仁，佐藤格夫，柴田純平，鈴木 泰，巽 博臣，中永士師明，中村智之，仲村将高，布宮 伸，長谷川隆一，林 淑朗，藤島清太郎，升田好樹，松田兼一，真弓俊彦，山 直也）。日本版敗血症診療ガイドライン（The Japanese guidelines for the Management of Sepsis）。日本集中治療医学会雑誌 2013 ; 20 : 124-173.
- 2) 日本集中治療医学会 Sepsis Registry 委員会（松田直之，織田成人，相引眞幸，池田寿昭，今泉 均，遠藤重厚，落合亮一，小谷穠治，志馬伸朗，橋本悟，西田修，野口隆之，平澤博之）。日本集中治療医学会第1回 Sepsis Registry 調査。= 2007年の重症敗血症および敗血症性ショックの診療結果報告 =。日集中医誌 2013 ; 20 : 329-334.
- 3) 佐々木英昭，山内正憲，山蔭道明，山本みえ子：デコルテマッサージがアトピー・アレルギー性皮膚炎に与える影響。臨床体温 2013 ; 30 : 3-7.
- 4) 室内健志，山内正憲，魏 慧玲，高田幸昌，水口亜紀，山蔭道明，藤宮峯子：超音波ガイド下中腋窩線および肋骨弓下腹横筋膜面ブロック：Thiel 遺体を用いた薬液の広がりへの検討。麻酔 2013 ; 62 : 60-3.
- 5) 長谷川宙希，山岸昭夫，遠山裕樹，飛世史則，一宮尚裕，山蔭道明：人工心肺を使用した心臓手術における入室時 AT-Ⅲ測定を試み。臨床麻酔 2013 ; 37 : 33-5.
- 6) 鈴木麻里絵，新山幸俊，名和由布子，山蔭道明：Metatropic dysplasia 患児の麻酔経験。麻酔 2013 ; 62 : 220-2.
- 7) 枝長充隆，高田幸昌，畠山陽介，山蔭道明。カプノグラムに代わる新しい呼吸数モニタリングとしての RRa (Acoustic Respiration Rate)。臨床麻酔 2013 ; 37 : 41-8.
- 8) 枝長充隆，山内正憲，山蔭道明：手術麻酔における X線透視下硬膜外カテーテル留置術。麻酔 2013 ; 62 : 488-94.

- 9) 高田幸昌, 川岸俊也, 木井菜摘, 樋口美沙子, 山内正憲, 山蔭道明: 胸部大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術中にアデノシン三リン酸 (ATP) 誘発性気管支痙攣を生じた 3 症例. 麻酔 2013 ; 62 : 402-5.
- 10) 澤下泰明, 時永泰行, 山蔭道明: 薬剤性横紋筋融解症を合併した統合失調症患者に対しロクロニウムトスガマデクスを用いて修正型電気痙攣療法を行った 1 症例. 臨床麻酔 2013 ; 37 : 957-8.
- 11) 大須田倫子, 枝長充隆, 高田幸昌, 丸山大介, 御村光子, 山蔭道明: Hetzer 法による三尖弁形成術を施行した成人期エプスタイン奇形の麻酔経験. 麻酔 2013 ; 62 : 600-3.
- 12) 田辺美幸, 杉野繁一, 宮下 龍, 君島知彦, 成松英智, 山蔭道明: 非侵襲的全ヘモグロビン濃度測定が有効であった脳死下臓器提供の 1 症例. 麻酔 2013 ; 62 : 699-701.
- 13) 山岸昭夫, 高橋桂哉, 大槻郁人, 飛世史則, 一宮尚裕, 岩崎 寛: 当院の産婦人科手術における術前経口補水療法の検討 - 術前経口補水療法導入前後における比較 -. 臨床麻酔 2013 ; 37 : 771-4.
- 14) 魏 慧玲, 岩崎創史: 泌尿器科手術 膀胱腫瘍に対する膀胱全摘術・回腸導管 Lisa (Life Support and Anesthesia) メディカル・サイエンス・インターナショナル 2013 Vol.20 No.6 600-5.
- 15) 御村光子, 橋信子, 宮本菜穂, 裕光司, 高橋三佳, 山澤弦, 浦濱聡, 福原世世: 邦人の帯状疱疹艦列鵜に対するプレガバリンの初期投与量 ペインクリニック 2014 ; 35 : 219-22.

3. 症例報告

- 1) 高橋科那子, 升田好樹, 今泉 均, 巽 博臣, 後藤京子, 喜屋武玲子, 君島知彦, 吉田真一郎, 千原伸也, 澤田理加, 中野皓太, 室橋高男: 血小板輸血不応状態に対して血漿交換療法が奏効した 1 例. 日本急性血液浄化学会雑誌 2013 ; 4 : 93-96.
- 2) 木村倫子, 枝長充隆, 高田幸昌, 丸山大介, 御村光子, 山蔭道明. Hetzer 手術を受けた成人 Ebstein 病の一症例. 麻酔 2013 ; 62 : 600-3.
- 3) 東口 隆, 枝長充隆, 御村光子, 山蔭道明. 術中経食道心エコーが手術術式決定に役立った冠動脈瘤の一症例. 麻酔 2013 ; 63 : 318-21.
- 4) 小林 巖, 木村慶信, 大曾根順平, 望月宏樹, 住田臣造: インプラント関連骨髓炎にダブトマイシンが有効であった 1 例. 日臨救急医学会誌 2013 ; 16 : 613-7.
- 5) 澤下泰明, 時永泰行, 山蔭道明: 薬物性横紋筋融解症を合併した統合失調症患者に対しロクロニウムトスガマデクスを用いて修正型電気痙攣療法を行った 1 症例. 臨床麻酔 2013 ; 37 : 957-8.

- 6) 中山禎人：肺切除術症例への硬膜外カテーテル刺入時における側臥位の向きの違いが刺入部位に及ぼす影響の検討。札幌市医師会医学会誌 2013 ; 287 : 155-6.
- 7) 太田孝一：非がん性疼痛患者でモルヒネ持続皮下投与が有効であった2症例：モルヒネ持続皮下投与の適応とその効果 ペインクリニック 2013 ; 34 : 101-4.
- 8) 太田孝一：パルス高周波法による脊髄後枝内側枝ブロック治療の適応とその有効性の検討 ペインクリニック 2013 ; 34 : 803-8.
- 9) 太田孝一：重症レストレスレッグズ症候群に合併した難治性こむら返りにパルス高周波による深腓骨神経（内側枝）ブロックが有効であった2症例 ペインクリニック 2013 ; 34 : 1413-36.
- 10) 太田孝一：線維筋痛症に合併するむずむず脚症候群に対するプラミペキソール，ガバペンチンエカナビル併用療法の効果 ペインクリニック 2013 ; 34 : 1671-77.
- 11) 佐々木英昭，久米田幸弘，宇野あゆみ，中林賢一，山蔭道明：顎関節脱臼抑制位に頸椎用牽引具を用いた1例 ICUとCCU 2013 ; 37 : 481-3.
- 12) 杉山拓也，佐藤順一，高桑一登，赤塚正幸，川島如仙，高橋広巳，荒川穰二：メタノール混入シンナーを大量誤飲した一症例。北見赤十字病院誌 2013 ; 1 : 10-4.
- 13) 北 飛鳥，其田 一，嶋田浩志，松本純一，村上真一，寺田拓文，長谷川宙希，立花俊祐，清水恵子。重症感染症合併卵巣嚢腫術後にたこつぼ型心筋症を認めた脳挫傷後遺症例。市立釧路総合病院医学雑誌。2013 ; 25 : 105-9.
- 14) 鈴木那央，新山幸俊，時永泰行，山蔭道明：頭頸部アスファルト熱傷患者の麻酔経験。麻酔2013 ; 62 : 1250-52.
- 15) 小泉智弥，平田直之，丸山大介，山蔭道明。炭酸水素ナトリウム腹腔内洗浄中に重篤な代謝性アルカローシスを呈した腹膜偽粘液種手術の1症例。臨床麻酔 2014 ; 38 : 31-4.

4. その他

- 1) 山蔭道明：講演記録集「周術期輸液の新戦略」。Live on Nutrition Seminar 2013。（株）大塚製薬工場，鳴門市。2013，1-4.
- 2) 山蔭道明：講演記録集「周術期輸液管理における代用血漿剤の位置づけ」。日本臨床麻酔学会第32回大会（郡山）講演記録集。フレゼニウス・カービ，東京。2013，1-4.
- 3) 山蔭道明：祝！McGRATH MAC 薬事承認取得。第9回麻酔科学バトルオンセミナー（後編）。LiSA

2013 ; 20 : 146-8.

- 4) 山蔭道明：経口補水療法の知識①周術期編。ベストナース 2013 ; 24 : 60-1.
- 5) 山蔭道明：巻頭言「周術期の体温管理」。臨床体温 2012 ; 30 : 1.
- 6) 今泉 均，升田好樹監修：特別講演『敗血症に対する免疫グロブリン製剤の有用性について』。帝人ファーマ株式会社 パンフレット，2013.9
- 7) 澤田敦史，山蔭道明：質疑応答「レミフェンタニル使用時のシバリング対策について」。臨床麻酔 2013 ; 37 : 949-50.
- 8) 尾崎 眞，廣瀬宗孝，濱口眞輔，山蔭道明：座談会「日本麻酔科学会第60回学術集会を語る」。臨床麻酔 2013 ; 37 : 1069-85.
- 9) 山蔭道明，後藤隆久：巻頭言：日本臨床麻酔学会第32回大会シンポジウム「吸入麻酔薬」によせて。日臨麻会誌 2013 ; 33 : 728-9.
- 10) 早瀬 知，山蔭道明：トピックス「全身麻酔と術後せん妄」。医学のあゆみ 2013 ; 247 : 359-60.
- 11) 住田臣造：地域いきいき：北海道一道路整備とドクターヘリの両輪により地域住民へ安心・安全な医療を提供できる道北を目指して。道路 2013 ; 865 : 38-9.
- 12) 枝長充隆。第25回日本老年麻酔学会印象記。臨床麻酔 2013 ; 37 : 703-4.
- 13) 和智純子，久米田幸弘，石井純，清水有子，佐藤栄美子，早川直美，備前伴野，渡部優子，下沢みづえ，前田直大，並木昭義：当院緩和ケアチームの3年7ヶ月間の活動報告。小樽市立病院医誌 2013 ; 2 : 59-61.
- 14) 水口亜紀：がん疼痛に対する鎮痛薬の進歩—WHO方式 1st step のあらたな潮流— 医学のあゆみ 2014 ; 248 : 435-9.
- 15) 大槻郁人：文献抄訳 (Effect of sedation on pain perception)。ペインクリニック2013 ; 34 : 3
- 16) 鹿角雅治：タバコと歯周病。広報えべつ 2013 ; 882 : 7

5. 共著

- 1) 大平将史，久米田幸弘，宇野あゆみ，佐々木英昭，中林賢一，古川哲章：麻酔中に冠動脈攣縮を起こした1症例。小樽市立病院医誌 2012 ; 1 : 33-6.

- 2) 松本松圭, 廣江成欧, 清水正幸, 山崎元康, 豊田幸樹年, 折田智彦, 佐藤智洋, 北野光秀
Wittmann patchTM を用いた open abdominal management 日本腹部救急医学会雑誌 2013;
33: 849-54.
- 3) Bienengraeber M, Pellitteri-Hahn M, Hirata N, Baye TM, Bosnjak ZJ, Olivier M: Quantitative
characterization of changes in the cardiac mitochondrial proteome during anesthetic precon-
ditioning and ischemia. *Physiol Genomics* 2013; 45: 163-70.
- 4) Tatsumi H, Masuda Y, Imaizumi H, Yoshida S, Goto K, Yama N, Mizuguchi T, Hirata K:
Asialoglycoprotein receptor scintigraphy with ^{99m}Tc-galactosyl human serum albumin (^{99m}Tc-
GSA) as an early predictor of survival in acute liver failure. *Anaesthesia and Intensive Care*
2013; 41: 523-8.
- 5) Takeda J, Namiki A, Ozaki M, Fukuda K, Morita K, Kanmura Y, Yamakage M, Komatsu T,
Inada E, Kawate R, Kanazawa M, Sakamoto A, Uezono S, Sato S, Nishiwaki K, Miyamoto
Y, Nakatsuka H, Yasuda N: Baxter BLM-240 Study Team: A prospective randomized
multicenter comparative study of BLM-240 (desflurane) versus sevoflurane in Japanese pa-
tients. *J Anesth* 2013; 27: 468-71.
- 6) Moriya H, Saito K, Helsby N, Sugino S, Yamakage M, Takasaki M, Kato H, Kurosawa N:
The association between Heterozygosity for UGT1A*6, UGT1A1: 28, and variation in the
serum total-bilirubin level in healthy young Japanese adults. *Genet Test Mol Biomarkers*
2013; 17: 464-9.
- 7) Morioka N, Ozaki M, Yamakage M, Morimatsu H, Suzuki Y, Bepperling F, Miyao H, Namiki
A, Morita K: The volume effect and safety of 6% hydroxyethyl starch 130/0.4 in patients un-
dergoing major elective surgery: an uncontrolled, open-labeled, multi-center study. *Open J*
Anesthesiol 2013; 3: 326-37.
- 8) 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均, 吉田真一郎, 坂脇英志, 後藤京子, 原田敬介, 信岡隆幸, 平田公一:
重症患者に対する早期経腸栄養施行時の排便コントロールの有効性に関する検討. *静脈経腸栄養*
2013 ; 26 : 1245-9.
- 9) 河野通大, 藤本俊一, 東口 隆, 岩寄大輔, 川岸俊也, 北村 孝, 山本修司, 一瀬廣道: 救命の連鎖
により蘇生に成功し、完全社会復帰を果たした電撃症の一例. *帯広厚生病院医誌* 2013 ; 16 : 62-68
- 10) Ataka K, Asakawa A, Nagaishi K, Kaimoto K, Sawada A, Hayakawa Y, Tatezawa R, Inui
A, Fujimiya M: Bone marrow-derived microglia infiltrate into the paraventricular nucleus of
chronic psychological stress-loaded mice. *PLoS One*. 2013 26; 8: e81744.

- 11) Toda J, Toda AA, Arakawa J. Learning curve for paramedic endotracheal intubation and complications. Int J Emerg Med. 2013; 17: 38.
- 12) Lindroos AC, Niiya T, Silvasti-Lundell M, Randell T, Hernesniemi J, Niemi TT.: Stroke volume-directed administration of hydroxyethyl starch or Ringer's acetate in sitting position during craniotomy. Acta Anaesthesiol Scand. 2013; 57: 729-36.
- 13) 長嶋ひとみ, 久米田幸弘, 須藤慶子 : 当院での停電自己御に行ったアンケート調査報告. 小樽市立病院医誌 2013 ; 2 : 37-9.

■ 学会発表 ■

1. 国際学会

The 16th East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFOOS). Bangkok, Thailand. Feb. 21-22, 2013

- 1) Shindo Y, Yamauchi M, Yamakage M: Living with post herpetic neuralgia: Experience of elderly Japanese.

Euroanaesthesia 2013 Congress. Barcelona, Spain. Jun. 1-4, 2013

- 2) Takahashi K, Tokinaga Y, Niiya T, Takahashi M, Kanno M, Yamakage M: Anew method to reduce gas leak during mask ventilation in patients with a gastric tube.
- 3) Mizuguchi A, Yamauchi M, Edanaga M, Yamakage M: Ultrasound-guided obturator nerve block: effects and spread of distal interfascial injection.

28th International Congress of Chemotherapy and Infection. (ICC 2013) Yokohama, Japan. Jun.5-8, 2013

- 4) Kotani J, Imaizumi H, Matsuda N, Oda S, Aibiki M, Ikeda T, Endo S, Ochiai, R Shime, N Nishida O, Noguchi, T, Hirasawa H: A nationwide survey of severe sepsis regarding the treatment-related outcome in Japan.

Biology of Control of Nausea and Vomiting 2013. Pittsburgh, USA. Oct. 3-4, 2013

- 5) Sugino S, Hayase T, Higuchi M, Nawa Y, Kumeta Y, Yamakage M, Janicki PK: Association of μ -opioid receptor gene (OPRM1) haplotypes with postoperative nausea and vomiting (PONV) during intravenous patient-controlled analgesia.

LIVES 2013, ESICM's 26th Annual Congress. Paris Oct. 5-9 2013

- 6) Yoshida S, Chihara S, Masuda Y, Imaizumi H, Tatsumi H, Takahashi K, Goto K, Yamakage M: Evaluation of the effectiveness of polymyxin B direct hemoperfusion for improvement hemodynamic instability in patients with septic shock. Intensive Care Med. 2013; 39 (Supplement 2): 0094
- 7) Tatsumi H, Masuda Y, Imaizumi H, Yoshida S, Sakawaki E, Goto K, Kazuma S, Takahashi K, Yamakage M: Evaluation about the efficacy of management of fecal evacuation in critically ill patients receiving early enteral nutrition. Intensive Care Med. 2013; 39 (Supplement 2): 0744

The annual meeting of the American Society of Anesthesiologists. San Francisco, USA. Oct. 12-16, 2013

- 8) Sawada A, Niiyama Y, Yamakage M: Bone marrow-derived microglia that express IL-1beta might cause negative emotions induced by neuropathic pain. (Poster discussion)
- 9) Kazuma S, Hayase T, Osuda M, Sugino S, Yamakage M: Recovery of postoperative cognitive function in elderly patients after a long duration of desflurane anesthesia. (Poster discussion)
- 10) Yoshikawa Y, Nawa Y, Hirata N, Yamakage M: Impact of anesthetic dosage on the duration of postoperative mechanical ventilation after pediatric congenital heart disease surgery. (Poster discussion)
- 11) Iwasaki S, Sugume F, Yamakage M: Not only intraperitoneal, but also oral administration of L-serine improved paclitaxel-induced mechanical allodynia/hyperalgesia in a preclinical rat model.
- 12) Maruyama D, Chaki T, Omote M, Hirata N, Yamauchi M, Yamakage M: Movements of double-lumen endotracheal tube as results of head rotation, tube fixation and lateral position: A Thiel-embalmed cadaver study.
- 13) Maruyama D, Hirata N, Miyashita R, Kawaguchi R, Yamakage M: Nitrite attenuates ischemia-induced ventricular arrhythmias by reduction to nitric oxide in rats.
- 14) Zhou J, Iwasaki S, Yamakage M: Phosphodiesterase 4 inhibitor roflumilast improves the bronchodilative effect of sevoflurane in sensitized airway.
- 15) Hirata N, Maruyama D, Chaki T, Yamakage M: What is the appropriate concentration of desflurane for prevention of awareness during anesthesia and reliable recovery from anesthesia in clinical practice?
- 16) Iwasaki S, Chaki T, Sugime F, Jing Z, Yamakage M: End-tidal control anesthesia-adopted minimum fresh gas flow is superior to manual control, 2 liter, low-flow both sevoflurane and desflurane anesthesia in clinical practice.
- 17) Chaki T, Hirata N, Maruyama D, Yamakage M: Analysis of hemodynamic changes using LiDCOrapid™ in patients undergoing giant ovarian tumor resection.
- 18) Sugino S, Hayase T, Higuchi M, Nawa Y, Kumeta Y, Yamakage M: Oprm1 gene polymorphism reduces DNA methylation at the upstream CpG island in male patients.
- 19) Takahashi K, Yamauchi M, Niiya T, Yamakage M: Minimum levobupivacaine required to

block axillary nerves while preserving motor function.

- 20) Tachibana N, Niiyama Y, Yamakage M: Evaluation of bias for blood concentrations of propofol during TCI in Japanese obese patients.
- 21) Tachibana N, Yamauchi M, Yamakage M: Relationship between serum carbamazepine concentration and degree of satisfaction in patients with neuropathic pain.
- 22) Namba Y, Yamakage M: Spinal anesthesia for lower extremity surgery in geriatric patients: minimum dose requirement of 0.2% hypobaric or hyperbaric bupivacaine.
- 23) Koizumi T, Hirata N, Maruyama D, Yamakage M: Sugammadex has changed use of rocuronium and criteria in administration of antagonists of neuromuscular blocking agents.
- 24) Kawaguchi R, Hirata N, Miyashita R, Maruyama D, Yamakage M: Nitrite attenuates sepsis-induced cardiac dysfunction in acute severe septic rats.
- 25) (Huiling) Gi E (Wei), Hideaki Sasaki, Niiya T, Yamauchi M, Yamakage M: Contrast-enhanced ultrasound with perflubutanemicrobubbles for femoral nerve block -a human cadaver study. (poster presentation)
- 26) Kunigoh T, Nishikawa K, Tonozaki T, Tsuchiya S, Shimodate Y, Yamakage M: A Comparison of the Airtraq[®] with a Fiberoptic Bronchoscope and the Airtraq[®] Alone for Tracheal Intubation in Surgical Patients.
- 27) Niiyama Y, Yamakage M: The efficacy of new disposable IV-PCA pump with fentanyl for the management after laparoscopic colectomy.
- 28) Sasaki H, Yamauchi M, Sugime F, Iwasaki S, Yamakage M: A central venous catheterization needle with lower penetration force facilitates prevention of posterior venous wall puncture.
- 29) Tokinaga Y, Takada Y, Hayashi S, Akatsuka M, Yamakage M: Mechanism of the inhibitory effect of desflurane on angiotension II-induced vasoconstriction.
- 30) Takahashi K, Niiya T, Takada Y, Narimatsu E, Yamakage M: Prospective Analysis of Sugammadex in 9 Patients with Myasthenia Gravis.
- 31) Takahashi K, Yamauchi M, Niiya T, Yamakage M.: Minimum Levobupivacaine Concentration Required to Block Axillary Nerves While Preserving Motor Function.

32) Akatsuka M, Sato J-I, Arakawa J: Investigation of predictive variables of unexpected admission to the ICU due to respiratory failure. (Oral presentation)

2. 全国学会

第18回日本集団災害医学会学術集会 (神戸) 2013.1.17-19

- 1) 裕 光司, 七戸康夫: 国立病院機構「良質の医師を育てる研修」によって研修医に災害医療研修を行う意義.
- 2) 尾山とし子, 佐藤恵美, 松尾典隆, 太田尚伸, 福島正也, 裕 光司, 岸川和弘, 太田晴美: 北海道工マルゴ協会主催 第1回工マルゴ公認コースの実施結果と課題.
- 3) 丹野克俊, 水野浩利, 平山 傑, 加藤航平, 住田臣造, 奈良 理, 裕 光司: 平成24年度 DMAT 北海道ブロック訓練報告: 離島搬送・道外搬送想定を含めた広域医療搬送訓練.

第25回日本老年麻酔学会 (函館) 2013.2.9-10

- 4) 山蔭道明: ランチョン講演「鎮痛を重視した麻酔管理: 高齢者でのポイント」.
- 5) 畠山陽介, 川口亮一, 枝長充隆, 山蔭道明: ポータブル血液凝固機能測定装置 Coaguchek® は輸血製剤投与の指標になるか?
- 6) 高橋和伸, 時永泰行, 新谷知久, 菅野麻琴, 山蔭道明: 経鼻胃管挿入中の高齢患者における気管チューブを用いた換気方法の検討.
- 7) 難波芳道, 山蔭道明: 高齢者の下肢手術に対する脊髄くも膜下麻酔法: 0.2%ブピバカインの最少必要量の決定法.
- 8) 辻口直紀, 君島知彦, 君塚基修, 山崎 裕, 山蔭道明: 重度心臓合併症をもつ高齢患者の手術適応に検討を要した2例.
- 9) 濱田耕介, 木村慶信, 本間舞子, 望月宏樹, 大曾根順平, 大沼幸代, 四十物摩呼, 小林 巖, 南波仁, 住田臣造: 増大する頸部腫瘍で発見された高齢者の総頸動脈瘤手術の1例.
- 10) 大須田倫子, 卯月みつる, 中林賢一, 久米田幸弘: 脱水症を契機に発症したたこつぼ型心筋症の一例.

第13回麻酔科学ウィンターセミナー in Niseko (ニセコ) 2013.2.9-11

- 11) 茶木友浩, 平田直之, 山蔭道明: LiDCOrapid 心拍出量モニタリングシステムを用いた巨大卵巣腫瘍の循環動態に及ぼす影響. (最優秀演題)
- 12) 小泉智弥, 平田直之, 山蔭道明: 腹膜偽粘液腫に対する炭酸水素ナトリウム腹腔内洗浄療法にて急性

の代謝性アルカローシスを呈した一例。

- 13) 葉山洋子, 川口亮一, 平田直之, 山蔭道明: 輸血関連性肺障害 (TRALI) が疑われ体外式膜型人工肺 (ECMO) による管理を要した開心術の1症例。

第28回日本静脈経腸栄養学会学術集会 (金沢) 2013. 2. 21-22

- 14) 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均, 吉田真一郎, 坂脇英志, 後藤京子, 高橋科那子, 山蔭道明: 合同シンポジウム3「救急・集中治療領域の栄養管理: 問題点と対策の工夫」"失敗しない早期経腸栄養管理" を実践するには?

- 15) 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均, 吉田真一郎, 坂脇英志, 後藤京子, 高橋科那子, 川崎喜恵子, 原田 敬介, 井山 諭, 信岡隆幸, 平田公一: 重症患者における rapid turnover protein の測定に意義はあるか?

第40回日本集中治療医学会学術集会 (松本) 2013. 2. 28-3. 2

- 16) 日本集中治療医学会 Sepsis Registry 委員会 (松田直之, 織田成人, 相引眞幸, 池田寿昭, 今泉 均, 遠藤重厚, 落合亮一, 小谷穠治, 志馬伸朗, 橋本悟, 西田修, 野口隆之, 平澤博之) 日本集中治療医学会第1回 Sepsis Registry 調査=2007年の重症敗血症および敗血症性ショックの診療結果報告=.

- 17) 今泉 均, 升田好樹, 巽 博臣, 吉田真一郎, 坂脇英志, 後藤京子, 高橋科那子: エキスパート Pro-Con 白熱ディベート15『カルシトニンは抗菌薬の使用決定に有用である?』。カルシトニンは抗菌薬の使用決定に有用である。

- 18) 巽 博臣, 今泉 均, 升田好樹, 吉田真一郎, 坂脇英志, 後藤京子, 高橋科那子, 山蔭道明: シンポジウム2「重症患者の栄養管理—栄養管理プロの技—」ICU 患者の早期経腸栄養における成功の鍵とは?—腸管蠕動低下・イレウス・下痢への対策—。

- 19) 巽 博臣, 今泉 均, 升田好樹, 吉田真一郎, 坂脇英志, 後藤京子, 高橋科那子, 山蔭道明: エキスパート Pro-Con 白熱ディベート6『栄養管理に中心静脈栄養法は不要である?』消化管に問題なく経腸栄養を増量できれば中心静脈栄養は必要ない。

- 20) 巽 博臣, 後藤京子, 今泉 均, 升田好樹, 吉田真一郎, 坂脇英志, 高橋科那子, 山蔭道明: エキスパート Pro-Con 白熱ディベート11『ICU は初期研修医が手技を行う格好の場である?』ICU だからこそ安全にできる初期研修医に対する手技の手解き。

- 21) 千原伸也, 室橋高男, 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均, 山蔭道明: ワークショップ3『若手臨床工学技士の主張—集中治療業務の苦悩と格闘—』当院 ICU における臨床工学技士の関わり。

- 22) 吉田真一郎, 升田好樹, 渡辺昭彦, 水上奈穂美, 今泉 均, 水口亜紀, 巽 博臣, 高橋科那子, 坂脇英志, 山蔭道明: 緩和ケア介入中に集中治療を必要とした患者に関する検討。

- 23) 高橋科那子, 升田好樹, 巽 博臣, 後藤京子, 吉田真一郎, 坂脇英志, 今泉 均: 低 Na 血症を伴う重症患者に対してトルバプタンが著効した 1 例.
- 24) 中野皓太, 千原伸也, 山本恭輔, 菅原康介, 室橋高男, 吉田真一郎, 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均, 山蔭道明: 血液悪性疾患に対する血液浄化療法の血液凝固系に関する検討.
- 25) 千原伸也, 中野皓太, 山本恭輔, 菅原康介, 室橋高男, 吉田真一郎, 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均, 山蔭道明: 予後から見た PMX-DHP 導入時期の検討.
- 26) 望月宏樹, 小林 巖, 本間舞子, 濱田耕介, 大曾根順平, 木村慶信, 四十物摩呼, 南波 仁, 住田臣造: 弁置換・冠動脈バイパス術後にヘパリン起因性血小板減少症を合併した 1 例.
- 27) 佐藤順一, 高桑一登, 赤塚正幸, 川島如仙, 高橋広巳, 荒川穰二: 当院における高クレアチンキナーゼ血症の検討.
- 28) 高桑一登, 荒川穰二, 高橋広巳, 佐藤順一, 川島如仙, 赤塚正幸: 集中治療を要した甲状腺クリーゼ 9 症例の検討.
- 29) 立花俊祐, 北 飛鳥, 酒井 渉, 西原教晃, 長谷川宙希, 寺田拡文, 村上真一, 其田 一. 心肺停止を契機に診断された, 甲状腺機能低下症合併 ACTH 欠損症例.

第49回日本腹部救急医学会総会 (福岡) 2013.3.13-14

- 30) 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均, 吉田真一郎, 坂脇英志, 後藤京子, 高橋科那子, 山 直也, 川本雅樹, 目黒 誠, 今村将史, 木村康利, 水口 徹, 山蔭道明, 平田公一: シンポジウム3「劇症肝炎に対する治療戦略 (血漿交換と肝移植のタイミングを含めて)」アジアロシンチグラフィによる急性肝不全の予後判定と治療戦略.

第24回日本臨床モニター学会 (奈良) 2013.4.19-20

- 31) 山蔭道明: 教育セミナー I 「周術期輸液管理における人工膠質液の位置づけ」.

第28回日本 Shock 学会総会 (東京) 2013.5.17-18

- 32) 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均, 吉田真一郎, 坂脇英志, 後藤京子, 数馬 聡, 高橋科那子, 山蔭道明: ダイナミックな血管内外の水分シフトに対応できた systemic capillary leak syndrome の 1 例.
- 33) 高橋科那子, 升田好樹, 巽 博臣, 吉田真一郎, 坂脇英志, 後藤京子, 今泉 均, 山蔭道明: ICU における重症患者に対するトルバプタンの使用経験.

日本麻酔科学会第60回大会 (札幌) 2013.5.23-25

- 34) 高田幸昌, 時永泰行, 山蔭道明: 高体温下での血管平滑筋収縮反応に対するプロポフォールおよびセボフルランの効果の検討.

- 35) 時永泰行, 高田幸昌, 山蔭道明: 低温—復温時の血管収縮反応に対するプロポフォールの効果.
- 36) 平田直之: ランチョンセミナー1「デスフルランだからこそ: 臨床経験からデスフルラン漸減の意義を考える」.
- 37) 宮下 龍: ランチョンセミナー22「SpHb の特性と今後のあり方」.
- 38) 岩崎 創史: シンポジウム「連続式体温計」.
- 39) 澤田敦史, 新山幸俊, 山蔭道明: 慢性頭痛による不快情動形成における脳内の骨髄由来ミクログリアの検討.
- 40) 表 雅仁, 佐々木英昭, 鎌田康宏, 渋川圭介, 伊藤知哉, 山蔭道明: 固定方法の違いによる中心静脈カテーテル引抜き力の検討.
- 41) 畠山陽介, 枝長充隆, 高田幸昌, 山蔭道明: 小児における呼吸数モニター RRa (Acoustic Respiration Rate) とカブノメータによる呼吸数との相関性.
- 42) 数馬 聡, 早瀬 知, 大須田倫子, 杉野繁一, 山蔭道明: 覚醒が速やかなデスフルラン麻酔は高齢者の術後認知機能を障害しない.
- 43) 小泉智弥, 平田直之, 宮下 龍, 丸山大介, 川口亮一, 山蔭道明: スガマデクス発売前後における筋弛緩使用量と筋弛緩拮抗薬投与時期の変遷.
- 44) 木村慶信, 木村さおり, 四十物摩呼, 大沼幸代, 南波 仁, 住田臣造: 胸骨圧迫の合併症の検討.
- 45) 小出明知: 麻酔医は地域救急医療体制への理解, 初期治療の質的コントロールと自他の労働負担の軽減を主眼とする対策をとることで二次輪番救急体制の再構築に貢献できる (第2報).
- 46) 鈴木那央, 枝長充隆, 山蔭道明: 深部静脈血栓予防のために下腿に装着する各種スリーブの快適性の検討.
- 47) 菅野麻琴, 高橋和伸, 時永泰行, 新谷知久, 山蔭道明: マスク換気に経鼻胃管なんてこわくない! 気管チューブを用いた換気方法の検討.
- 48) 枝長充隆. 『医学生・臨床研修医 (初期) 招待企画』PBLD 形式: COPD 患者の術前・術中麻酔管理.
- 49) 本間舞子, 小林 巖, 岡田麻里絵, 木村慶信, 大沼幸代: 脳神経外科疾患の緊急手術症例における手術室抜管基準の検討.

- 50) 菊地智春, 田中清高, 室内健史, 佐藤 紀 : 高位脛骨骨切り術における大腿神経ブロックと坐骨神経ブロックの効果の検討.
- 51) 宮本奈穂子, 高橋三佳, 橋 信子, 浦濱 聡, 山澤 弦, 御村光子 : ペインクリニック外来における術後硬膜外穿刺後頭痛症例の治療.
- 52) 中山雅康 : 緊急骨髄内輸液ハズオン&セミナー 講師.
- 53) 寺田拓文, 木井菜摘, 河村真衣子, 川岸俊也, 山本修司, 其田 一 : 脊髄くも膜下麻酔中の鎮静におけるネーザルハイフローの有用性の検討.
- 54) 山崎 裕, 辻口直紀, 君島知彦, 君塚基修, 鈴木麻里絵, 吉田 司 : 当院における純粋オキシコドン注射剤の使用状況と問題点.

第18回日本緩和医療学会学術大会 (横浜) 2013.6.21-22

- 55) 水口亜紀, 渡邊昭彦, 佐藤明美, 山内正憲, 山蔭道明 : 多発性骨髄腫の疼痛管理の問題点.
- 56) 渡邊昭彦, 水口亜紀, 佐藤明美, 山内正憲, 山蔭道明 : 札幌医大附属病院緩和ケアチームにおけるオピオイド使用動向と今後の課題.
- 57) 山崎 裕, 村田京子, 小野裕子, 片山貴弘, 荒木英世, 村林真奈美, 松橋由紀子, 藤井明人, 木村 純 : 緩和ケア介入時の予測予後と実際の生存期間~臓器別および予測期間による検討~.

第10回麻酔科学サマーセミナー (名護) 2013.6.28-30

- 58) 高田幸昌, 枝長充隆, 山蔭道明 : McGrath® MAC と Macintosh 型喉頭鏡を用いた気管挿管難易度の比較検討.
- 59) 児玉 萌, 高田幸昌, 高橋和伸, 時永泰行, 山蔭道明 : スガマデクスによって筋弛緩を完全に拮抗し得た ALS 合併患者の1症例.
- 60) 西原教晃, 高田幸昌, 時永泰行, 山蔭道明 : ステロイドミオパチーを合併した患者の麻酔経験.
- 61) 山澤 弦, 中山禎人, 山蔭道明 : King Vision, エアトラック, Macintosh 喉頭鏡を用いたマネキンに対するダブルルーメンチューブ挿管の比較検討.
- 62) 平川由佳, 室内健志, 杉目史行, 岩崎創史, 中山禎人, 山蔭道明 : End-tidal Control (EtC) 機能はどこまで吸入麻酔薬を節約できるのか?
- 63) 酒井 渉, 村上真一, 寺田拓文, 川島如仙, 茶木友浩, 其田 一 : 救急現場における気道確保器具としてのビデオ喉頭鏡4種の検討.

日本ペインクリニック学会第47回大会（大宮）2013.7.13-15

- 64) 杉目史行, 山内正憲, 新谷知久, 岩崎創史, 水上奈穂美, 大森英哉, 一宮尚裕, 山蔭道明: 難治性慢性疼痛患者の満足度に与える因子の検討.
- 65) 水上奈穂美, 杉目史行, 山内正憲, 山蔭道明: 小児の術後鎮痛における経静脈的自己調節鎮痛法の現状についての後ろ向き調査.
- 66) 山崎 裕, 山蔭道明: 当院における超高齢者の緩和ケアについて.
- 67) 水口亜紀, 渡邊昭彦, 山蔭道明: がん性疼痛に対するくも膜下ステロイド投与で異なる経過をたどった2症例.
- 68) 橘 信子, 御村光子, 高橋三佳, 浦浜 聡, 山澤 弦, 宮本奈穂子, 山内正憲, 山蔭道明: エルスバーク症候群と考えられた带状疱疹の1症例.
- 69) 関根利佳, 山内正憲, 杉目史行, 佐々木英昭, 山蔭道明, 一宮尚裕: 棘上筋下のガングリオンを超音波ガイド下に穿刺・吸引した1症例.
- 70) 渡邊昭彦, 水口亜紀, 山蔭道明: 緩和ケアチームに依頼されたがん患者におけるトラマドール塩酸塩/アセトアミノフェン配合剤の使用動向.
- 71) 渡辺政徳: 下肢血流障害によるコンパートメント症候群で生じた神経障害性疼痛の1例.
- 72) 太田孝一: パルス高周波法による脊髄後枝内側枝ブロック治療の適応とその有効性の検討.
- 73) 御村光子, 本間英司, 橘 信子, 宮本奈穂子, 裕 光司, 高橋三佳, 山澤 弦, 浦浜 聡: 頭部・顔面多汗症, 赤面症に対する胸腔鏡下交感神経節切除術における術式の工夫.
- 74) 橘 信子, 御村光子, 高橋三佳, 山澤 弦, 宮本奈穂子, 一宮尚裕, 山蔭道明: エルスバーク症候群と考えられた带状疱疹の1症例.

第68回日本消化器外科学会総会（宮崎）2013.7.17-19

- 75) 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均, 吉田真一郎, 後藤京子, 高橋科那子, 今村将史, 木村康利, 山蔭道明, 平田公一: 重症急性膵炎に伴う初期の肺病変のCT分類とその治療.

第93回日本交通医学会北海道地方会（札幌）2013.9.7

- 76) 安田 勉, 岡林克也, 浦崎伸吾, 坂本美香, 笠井浩貴, 角 暢征, 山口こずえ, 幸高眞佐理, 清水 齋: 手術中にSpO₂とSaO₂の乖離があることがわかった一例.

第24回日本急性血液浄化学会学術集会（札幌）2013.9.13-14

- 77) 升田好樹, 今泉 均, 巽 博臣, 後藤京子, 高橋科那子, 数馬 聡, 中野皓太, 千原伸也：敗血症での持続血液浄化療法施行時回路内凝固の検討—DIC 治療薬は回路内凝固を軽減できるか？—.
- 78) 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均, 後藤京子, 野村和史, 数馬 聡, 高橋科那子, 山田奨人, 島田朋和, 中野皓太, 千原伸也：中性脂肪> 10000mg/dL により発症した重症急性膵炎に対する血漿交換とCHDFによる治療経験.
- 79) 高橋科那子, 升田好樹, 巽 博臣, 数馬 聡, 後藤京子, 野村和史, 今泉 均, 山田奨人, 島田朋和, 中野皓太, 千原伸也：免疫抑制患者に発症したカテコラミン不応性の敗血症性ショックに対してPMX-DHPが著効した一例.
- 80) 千原伸也, 中野皓太, 室橋高男, 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均：分かりやすい血液浄化セミナー10. 持続的血液浄化療法におけるモニタリング.
- 81) 中野皓太, 千原伸也, 山田奨人, 高橋泰仁, 島田朋和, 菅原康介, 岸本万寿実, 橋本佳苗, 室橋高男, 高橋科那子, 数馬 聡, 後藤京子, 野村和史, 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均, 山蔭道明：中毒性表皮壊死症に対して血漿交換療法が有効であった1例.
- 82) 山田奨人, 千原伸也, 中野皓太, 島田朋和, 橋本修一, 橋本佳苗, 室橋高男, 高橋科那子, 後藤京子, 野村和史, 数馬 聡, 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均：CHFの希釈法の違いによる小分子量物質クリアランスの検討.

第28回日本救命医療学会（久留米）2013.9.20-21

- 83) 其田 一：緊張性気胸を強く疑う洋上救急の一例.

日本心臓血管麻酔学会第18回学術大会（北九州）2013.9.27-29

- 84) 丸山大介, 平田直之, 宮下 龍, 川口亮一, 山蔭道明：亜硝酸塩はNOSを介してラット心筋虚血後心室性不整脈を抑制する。（藤田昌雄賞受賞演題）
- 85) 澤田敦史, 枝長充隆, 佐々木夢美, 山蔭道明：血圧管理に難渋した重症拡張型心筋症患者の非心臓手術の麻酔経験.
- 86) 吉川祐介, 名和由布子, 平田直之, 山蔭道明：小児先天性心疾患手術において術中麻酔薬投与量が術後人工呼吸時間に与える影響.
- 87) 茶木友浩, 枝長充隆, 川口亮一, 山蔭道明：経食道心エコーによる評価が有効であった巨大冠動脈瘤を伴う先天性冠動脈右室瘦閉鎖術の麻酔経験.
- 88) 坂本幸基, 枝長充隆, 菅野麻琴, 山蔭道明：人工心肺離脱時に右冠動脈空気塞栓が疑われ、経食道心

エコーが診断に有効であった一症例。

89) 菅野麻琴, 水上奈穂美, 時永泰行, 新山幸俊, 丸山大介, 高田幸昌, 山蔭道明: ヘパリン起因性血小板減少症合併症例において人工心肺下僧帽弁置換術を良好に管理した一例。

90) 宇野あゆみ, 菅野麻琴, 石岡慶己, 玉城敬史, 渡辺政徳, 山蔭道明: 頸部エコーによる内頸静脈と椎骨動脈の解剖学的位置関係の検討。

第41回日本歯科麻酔学会総会・学術集会 (横浜) 2013.10.2-4

91) 照井章文, 枝長充隆, 山蔭道明: 経鼻挿管時における挿管操作の容易度の検討—喉頭鏡とエアウェイスコープ®使用との比較—。

日本線維筋痛症学会 2013.10.4-5

92) 太田孝一, 福岡英子, 水上菜穂美, 鹿角雅治: 線維筋痛症に合併するむずむず脚症候群に対するプラミペキソール, ガバペンチンエカナビル併用療法の効果。

第49回日本医学放射線学会秋季臨床大会 (名古屋) 2013.10.12-14

93) 山直也, 小野寺麻希, 佐藤大志, 畠中正光, 巽博臣, 升田好樹, 今泉均: 造影 CT にて PCPS (経皮的心肺補助) での右心房からの脱血不良の原因を推定できた 1 例。

第52回全国自治体病院学会 (京都) 2013.10.17-18

94) 土屋滋雄, 下舘勇樹, 東海林哲郎, 蹴揚剛: 暴風雪によって発生した大規模停電における災害対応の検証。

第41回日本救急医学会総会・学術集会 (東京) 2013.10.21-23

95) 升田好樹, 今泉均, 巽博臣, 後藤京子, 数馬聡, 高橋科那子, 野村和史: 当院における輸血後関連急性肺障害症例の検討。

96) 数馬聡, 升田好樹, 巽博臣, 野村和史, 後藤京子, 高橋科那子, 今泉均: 持続血液濾過施行時のメロペナム血中濃度に関する検討。

97) 巽博臣, 升田好樹, 今泉均, 野村和史, 後藤京子, 数馬聡, 高橋科那子: パネルディスカッション『重症病態の栄養治療戦略』PD4-8 重症患者の早期経腸栄養施行における感冒薬の有用性。

98) 佐藤智洋, 七戸康夫, 裕光司: 脱法ハーブ使用により多臓器障害に陥った 1 症例。

99) 塩谷信喜, 七戸康夫, 裕光司, 野崎浩司, 吉田真一郎: USAR (都市型探索救助) システムコースを受講して。

第62回日本感染症学会東日本地方会学術集会（東京）2013.10.30-11.1

100) 木村慶信：リファンピシンによるリネゾリドの薬効低下が疑われた縦隔洞炎の一例.

日本臨床麻酔学会第32回大会（金沢）2012.11.1-3

101) 枝長充隆：RRa（Acoustic Respiration Rate）を呼吸数モニタリングのスタンダードへ.

102) 平田直之：シンポジウム4 デスフルラン. 脊椎手術時の有用性.

103) 棚橋振一郎, 枝長充隆, J-SaugeGroup（山蔭道明, 稲田英一, 西脇公俊, 福田和彦, 森松博史, 上村裕一, 尾崎 眞, バクスター（株）メディカルアフェアズ&開発本部）：スープレッ® 製造販売後調査.（中間報告）

104) 児玉 萌, 高田幸昌, 高橋和伸, 時永泰行, 山蔭道明：スガマデクスによって筋弛緩を完全に拮抗し得た ALS 合併患者の1症例.

105) 数馬 聡, 杉野繁一, 早瀬 知, 水口亜紀, 山蔭道明：気道確保に McGRATH が有用であった Blue rubber bleb nevus syndrome の1症例.

106) 西原教晃, 高田幸昌, 時永泰行, 山蔭道明：ステロイドミオパチーを合併した患者への全身麻酔管理を行った一例.

107) 大沼 淳, 田辺美幸, 一瀬廣道, 山蔭道明：遊離した気管内腫瘍による術後無気肺の一例.

108) 君塚基修, 辻口直紀, 吉田 司, 岡田麻里絵, 君島知彦, 山蔭道明：Kommerell 憩室を伴う右側大動脈弓に対するトータルデブランチ手術後に両側反回神経麻痺をきたした1症例.

109) 池島雄太, 数馬 聡, 時永泰行, 今泉 均, 山蔭道明：横紋筋融解症を呈し, 原因検索に難渋した1症例.

110) 君島知彦, 辻口直紀, 立花俊祐, 君塚基修, 山蔭道明：Fabry 病患者に対する脊椎手術の麻酔経験.

111) 岡田麻里絵, 新山幸俊, 山蔭道明：ビジレオモニター TM を用いて分離肺換気で管理した重症肺高血圧症の麻酔経験.

112) 池島まりこ, 丸山大介, 平田直之, 岩崎創史, 山蔭道明：デスフルランの容器を破損したときの対処法.

113) 鹿角雅治, 福岡英子, 水上奈穂美：プロポフォール, レミフェンタニル, ロクロニウム の三種合剤を使用した TCI シリンジポンプによる TIVA.

- 114) 吉田 司, 岡田麻里絵, 君塚基修, 君島知彦, 辻口直紀, 山蔭道明: 冠動脈肺動脈瘻に冠動脈瘤を合併した2症例の麻酔経験.
- 115) 田辺美幸, 山岸昭夫, 小野寺美子, 飛世史則, 一宮尚裕, 山蔭道明: 当院の産婦人科手術における術前経口補水療法について一患者及び病棟看護師からのアンケートより一.
- 116) 濱田耕介, 木村慶信, 大曾根順平, 小林 巖, 住田臣造: 口腔外科手術の術前検査における凝固機能異常と術中術後の合併症についての検討.
- 117) 宮本奈穂子, 御村光子, 山本清香, 高橋三佳, 山澤 弦: 非侵襲的心拍出量測定器エスクロンミニ®による麻酔時心機能評価: 術前エコーによる左室駆出率との比較.
- 118) 高橋三佳, 御村光子, 宮本奈穂子, 裕 光司, 山澤 弦, 山本清香: 神経ブロックによる治療を行った小児複合性局所疼痛症候群の2症例.
- 119) 中山雅康, 石藤誠士, 榊山悠紀士: X線透視下持続腕神経叢ブロックのアプローチ法の検討.
- 120) 山崎 裕: 小腸瘻から排泄されたオキシコドン徐放錠(オキシコンチン®)ゴーストピルのオキシコドン含量.

第34回日本アフエレス学会(軽井沢) 2013.11.2-3

- 121) 今泉 均, 升田好樹, 巽 博臣, 千原伸也: シンポジウム『PMX-DHPのup-to-date』重症敗血症/敗血症性ショック(SS)に対するPMX-DHP治療: 日本集中治療医学会 Sepsis Registry (ICU-SR)の結果も含めて.

第32回日本蘇生学会学術大会(東京) 2013.11.3

- 122) 平田直之, 宮下 龍, 丸山大介, 川口亮一, 吉川裕介, 山蔭道明: 脂肪乳剤が心筋虚血再灌流傷害へ及ぼす影響.

日本蘇生学会第32回大会(東京) 2013.11.08-09

- 123) 山蔭道明: ランチョンセミナー1「体温管理とそのモニター」
- 124) 升田好樹, 今泉 均, 坂脇英志, 巽 博臣, 数馬 聡, 高橋科那子, 後藤京子, 田口裕紀子, 金澤里織, 萩原正子: 当院における院内急変時対応システムの現況と今後の問題点.
- 125) 升田好樹, 今泉 均, 坂脇英志, 巽 博臣, 数馬 聡, 高橋科那子, 後藤京子, 長谷 守, 成松英智: 院内心停止に対しPCPSによる心肺蘇生を行った3症例.
- 126) 平田直之, 宮下 龍, 丸山大介, 川口亮一, 吉川裕介, 山蔭道明: 脂肪乳剤が心筋虚血再灌流傷害へ及ぼす影響.

第20回日本航空医療学会（福島）2013.11.15-16

- 127) 小林 巖, 川田大輔, 渡辺明彦, 浜田耕介, 加藤 真, 藤田 智, 住田臣造: 急性期大動脈疾患に対するドクターヘリ有用性の検討.
- 128) 泉谷 勇, 村上真一, 其田 一: 私の基地ではこうしている～道東ドクターヘリ～.
- 129) 山内恒平, 井上真樹, 泉谷 勇, 鈴木克俊, 大森美芽, 澤田淳子, 其田 一: ドクターヘリ搬送における保温対策の一工夫.
- 130) 住田臣造: パネルディスカッション「地域におけるドクターヘリの有用性と課題—広域、寒冷地」.
- 131) 富田顕治, 住田臣造: 私の基地ではこうしている—道北ドクターヘリ基地病院 旭川赤十字病院.

第75回日本臨床外科学会総会（名古屋）2013.11.21-23

- 132) 巽 博臣, 後藤京子, 升田好樹, 今泉 均, 野村和史, 数馬 聡, 高橋科那子, 信岡隆幸, 木村康利, 水口 徹, 古畑智久, 山蔭道明, 平田公一: 主題関連演題5「周術期管理におけるチーム医療の現状と展望2」ICUにおける周術期管理は外科医の負担軽減につながるか?

第7回日本医療の質・安全学会学術集会（東京）2013.11.23-24

- 133) 吉田実和, 萩原正子, 升田好樹, 田口裕紀子, 山下敏彦: 院内急変時対応シミュレーションに対する評価.

第117回日本産科麻酔学会学術集会（東京）2013.11.30

- 134) 宮本奈穂子, 御村光子, 高橋三佳, 山本清香, 浦濱 聡, 魏 慧玲, 山澤 弦, 碓 光司, 山蔭道明: 帝王切開時におけるエスクリンミニ®による非侵襲性連続心拍出量測定の評価.

3. 地方会・研究会

城西周術期管理フォーラム（東京）2013.1.25

- 1) 山蔭道明: 特別講演「周術期とβ ブロッカー—エビデンスと使用のコツ—」.

第17回エンドトキシン血症救命治療研究会（東京）2013.1.25-26

- 2) 千原伸也, 室橋高男, 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均, 山蔭道明: パネルディスカッション「敗血症治療における血液浄化とチーム医療」敗血症治療における臨床工学士の関わり.

第1回 十勝同門麻酔科勉強会（帯広）2013.2.1

- 3) 田中清高: 当院麻酔科における膝関節手術の麻酔法の紹介.

川崎周術期管理セミナー2013（川崎）2013.2.13

- 4) 山蔭道明: 特別講演「周術期とβ ブロッカー—エビデンスと使用のコツ—」.

オホーツク医学大会（北見）2013.2.16

- 5) 佐藤順一，高桑一登，赤塚正幸，川島如仙，高橋広巳，荒川穰二：当院における高クレアチンキナーゼ血症の検討。

第37回札幌市医師会医学会（札幌）2013.2.19

- 6) 中山禎人：ロクロニウムを用いた気管挿管時におけるレミフェンタニルの効果的使用方法。

第20回麻酔蘇生談話会（札幌）2013.2.23

- 7) 坂本幸基，枝長充隆，水上奈穂美，魏 慧玲，山蔭道明：術中に経食道心エコーにて急性大動脈解離を診断しえた一症例。

- 8) 鈴木那央，枝長充隆，山蔭道明。DVT 予防のためのスリーブ各種の装着後の湿潤性に関する検討。

- 9) 水口亜紀，杉目史行，岩崎創史，時永泰行，新谷知久，山内正憲，渡邊昭彦，山蔭道明：はじめよう無痛分娩。

- 10) 表 雅仁，伊藤知哉，渋川圭介，鎌田康宏：Ⅲ度熱中症の5症例。

- 11) 水上奈穂美：化学療法誘発性悪心・嘔吐に対するオランザピンの制吐効果についてのランダム化二重盲検プラセボ対照試験。

- 12) 高桑一登，荒川穰二，高橋広巳，佐藤順一，川島如仙，赤塚正幸：集中治療を要した甲状腺クリーゼ9症例の検討。

- 13) 杉山拓也，佐藤順一，高桑一登，赤塚正幸，川島如仙，高橋広巳，荒川穰二：メタノール混入シンナーを大量誤飲した一症例。

秋田周術期管理講演会（秋田）2013.3.8

- 14) 山蔭道明：特別講演「周術期輸液の新戦略」。

第3回北海道DPC研究会学術集会（札幌）2013.3.16

- 15) 渋谷尚紀，伊藤九雄，荒川穰二，鈴木 望：救命救急入院料施設基準改定に伴う当院の対応。

第14回道北ドクターヘリ事例研究会&第29回救急搬送症例合同研究会（旭川）2013.3.21

- 16) 四十物摩呼：「多数傷病者事案における現場対応「CSCATTT」を中心に」（平成25年2月2日事案）・病院メディカルコントロール医師の検証。

第30回 旭川全身管理研究会（旭川）2013.5.11

- 17) 小野寺美子，山岸昭夫，田辺美幸，飛世史則，一宮尚裕：自然気胸のドレーン挿入後に再膨張性肺水腫になり，分離肺換気チューブにて管理した一症例。

18) 濱田耕介, 小林 巖, 澤下泰明, 小泉智弥, 本間舞子, 大曾根順平, 大沼幸代, 四十物摩呼, 南波仁, 住田臣造: 脳梗塞周術期に発症した甲状腺クリーゼに対して短時間作用型β 遮断薬ランジオロールで管理した1例.

第15回道北ドクターヘリ事例研究会 (旭川) 2013.5.30

19) 四十物摩呼: 「十勝岳地区の雪崩事故」(平成24年2月16日事案)

平成25年度函館麻酔科医会スープレッセンセミナー (函館) 2013.6.8

20) 山蔭道明: 特別講演「デスフルラン麻酔のすすめ: やはり覚醒の質は高かった」.

21) 立花俊祐, 鈴木那央, 君塚基修, 君島知彦, 辻口直紀: デスフルランによる全身麻酔導入中の循環動態安定に必要なレミフェンタニルの投与速度の検討.

倉敷 DesCafe (倉敷) 2013.6.15

22) 山蔭道明: 特別講演「デスフルラン麻酔のすすめ: やはり覚醒の質は高かった」.

釧路 DIC 治療学術講演会 (釧路) 2013.6.27

23) 寺田拓文, 北 飛鳥, 村上真一, 川島如仙, 茶木友浩, 其田 一. 当院におけるリコモジュリンの使用経験.

第2回福井県周術期体液管理研究会 (福井) 2013.7.6

24) 山蔭道明: 特別講演「周術期輸液の新戦略」.

第3回小樽後志緩和医療研究会 (小樽) 2013.8.7

25) 渡部優子, 備前伴野, 前田直大, 和智純子, 久米田幸弘: 小樽・後志管内の在宅緩和ケアに関するアンケート調査.

日本臨床体温研究会第28回学術集会 (札幌) 2013.8.24

26) 佐藤智恵, 枝長充隆, 山蔭道明: 深部静脈血栓予防のために使用される間欠的空気圧迫装置のスリーブ性能に関する検討.

27) 大曾根順平: シンポジウム「偶発性低体温症を考える」6. 当科での偶発性低体温症の経験から.

第16回道北ドクターヘリ症例検討会 (旭川) 2013.8.29

28) 小泉智弥: 交通外傷 (高規格道路への着陸の事案).

29) 四十物摩呼: 「交通外傷: 多数傷病者事案」(平成25年5月4日事案)・交通外傷 (多数傷病者事案).

第51回日本麻酔科学会九州支部学術集会 (熊本)

30) 平田直之: ランチョンセミナー講演 「デスフルランを考える」.

Sepsis Forum in 旭川 (旭川) 2013.9.5

31) 小林 巖：トロンボモジュリン製剤の持続血液浄化法への影響。

平成25年度富良野市医師会救急の日講演会 2013.9.6

32) 住田臣造：救急医療とドクターヘリ ―地域医療への役割―。

日本麻酔科学会北海道・東北支部第3回学術集会 (仙台) 2013.9.14

33) 早瀬 知, 杉野繁一, 山蔭道明：エストロゲンによる術後悪心嘔吐の機序解明。(優秀演題)

34) 澤田敦史, 新山幸俊, 山蔭道明：脳内の骨髄由来ミクログリアは IL-1 β を介して慢性疼痛による不快情動形成に関与する。(優秀演題)

35) 若杉佳子, 北 飛鳥, 其田 一, 新山幸俊, 山蔭道明：McGRATHTM はマッキントッシュ型喉頭鏡を用いた気管挿管手技の習得に有用である。

36) 佐々木夢美, 高田幸昌, 枝長充隆, 山蔭道明：頸部後屈制限時における新しいビデオ喉頭鏡の有用性の検討。

37) 佐々木夢美, 高田幸昌, 枝長充隆, 山蔭道明。もやもや病と肥大型心筋症を合併した子宮筋腫の麻酔管理上, 経食道心エコーとフロートラックセンサーが有効であった一症例。

38) 川口亮一, 平田直之, 宮下 龍, 丸山大介, 山蔭道明：ラット敗血症性心機能障害に対する亜硝酸塩の保護作用。

39) 戸ノ崎拓哉, 西川幸喜, 土屋滋雄, 下舘勇樹, 山蔭道明：小児鼻腔異物に対する麻酔導入法の検討。

40) 佐々木英昭, 山蔭道明：中心静脈穿刺針の違いによる最大穿刺力の比較。

41) 鈴木那央, 辻口直紀, 立花俊祐, 君塚基修, 君島知彦, 山蔭道明：低肺機能患者での腹部大動脈瘤ス Tentグラフト内挿術における麻酔管理。

42) 中山禎人, 山澤 弦, 山内正憲, 山蔭道明：頸部後屈制限マネキンに対する King Vision, AirTraq, Macintosh 喉頭鏡を用いたダブルルーメンチューブ挿管の比較検討。

43) 高田幸昌, 時永泰行, 数馬 聡, 山蔭道明：デスフルランのアンギオテンシン II 血管収縮に対する抑制効果の作用機序。

44) 数馬 聡, 時永泰行, 高田幸昌, 山蔭道明：デスフルランはラット大動脈の内皮依存性弛緩反応を抑制する。

- 45) 伊藤徹雄, 本間康之, 木村さおり, 山蔭道明: 脊髄小脳変性症患者 4 症例の麻酔経験.
- 46) 井上卓也: 悪性高熱症の家族歴が疑われた患者に対する両側尺骨偽関節手術の麻酔経験.
- 47) 林 温子, 木井菜摘, 川岸俊也, 山本修司, 一瀬廣道: 腹臥位胸腔鏡腹腔鏡併用食道癌手術 (VATS/HALS) の手術室抜管困難また術後再挿管症例の検討.
- 48) 石岡慶己, 松岡伸悦, 岡崎加代子, 井上 光: 脱法ハーブ吸引後に横紋筋融解症を呈した 1 症例.
- 49) 石岡慶己, 菅野麻琴, 玉城敬史, 宇野あゆみ, 渡辺政徳, 田中 悟: 表面電極付気管内チューブ留置時における King Vision の有用性.
- 50) 佐藤 紀, 菊地智春, 田中清高, 表 雅仁: 熱中症罹患を契機に麻薬処方のリセットすることができた線維筋痛症の一例.
- 51) 山本清香, 鳥谷部政樹, 須佐泰之, 三澤 学, 山澤 弦: 小児自閉症スペクトラム障害症例における前投薬としてのミダゾラムキャンディー.
- 52) 中山雅康, 石藤誠士, 榊山悠紀士: 持続腕神経叢ブロックでの局所麻酔薬投与法の検討.

第19回日本胸腔鏡下交感神経遮断研究会 (札幌) 2013. 9. 14

- 53) 御村光子, 本間英司, 山澤 弦, 林 摩耶, 山澤 弦, 山本清香, 浦濱 聡, 魏 慧玲, 高橋三佳, 宮本奈穂子: 最近の当科における頭部・顔面多汗症に対する胸腔鏡下交感神経遮断術の成績.

第29回北海道ペインクリニック学会 (札幌) 2013. 9. 21

- 54) 山崎 裕, 辻口直紀, 君島知彦, 君塚基修, 立花俊祐, 吉田那央, 山蔭道明: 新しいオピオイド鎮痛薬メサドンの使用経験.
- 55) 杉目史行, 新谷知久, 岩崎創史, 関根利佳, 魏 慧玲, 高橋和伸, 山蔭道明: 腰椎椎間板ヘルニアを合併した妊娠後期の患者に対して神経ブロックを行い QOL の改善を得た 1 症例.
- 56) 佐藤 紀: 漢方処方により比較的良好な経過を得た三叉神経痛患者の 6 例.
- 57) 太田孝一, 福岡英子, 水上奈穂美, 鹿角雅治: 帯状疱疹痛に対する治療とその予後.
- 58) 山澤 弦, 御村光子, 高橋三佳, 山本清香, 宮本奈穂子, 浦濱 聡: 背部の電撃痛を主訴として受診した脊髄腫瘍の一症例.
- 59) 御村光子, 高橋三佳, 裕 光司, 宮本奈穂子, 山澤 弦, 山本清香, 浦濱 聡: ペインクリニックを受診したリウマチ性多発筋痛症の 3 症例.

北海道緩和医療研究会（札幌）2013.9.28

60) 水口亜紀, 渡邊昭彦, 松岡伸悦, 吉永敏弘, 米田 舞, 佐藤明美, 大森克哉, 吉岡 薫: アセトアミノフェン用量拡大前後における当院および緩和ケアチームでの使用動向～本邦でのがん疼痛治療はかわっていくのか～.

日本集中治療医学会第22回北海道地方会（旭川）2013.10.12

61) 山岸昭夫, 飛世史則, 大場淳一, 一宮尚裕: 腹部大動脈瘤破裂後 abdominal compartment syndrome (ACS) 予防に腹腔内陰圧持続吸引を施行し, 救命しえた一症例.

62) 升田好樹, 今泉 均, 巽 博臣, 後藤京子, 高橋科那子, 数馬 聡, 野村和史: 膜型人工肺による酸素化 (ECMO) を必要とした輸血後関連急性肺障害 (TRALI) の2症例.

63) 巽 博臣, 後藤京子, 升田好樹, 野村和史, 数馬 聡, 高橋科那子, 今泉 均: 経管投与可能な半固形化栄養剤アキュア VF-E の ICU における使用経験.

64) 後藤京子, 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均, 野村和史, 数馬 聡, 高橋科那子: 神経性食思不振症に伴う低マグネシウム血症により生じた筋痙攣に硫酸マグネシウム投与が著効した1例.

65) 高橋科那子, 升田好樹, 巽 博臣, 数馬 聡, 後藤京子, 野村和史, 今泉 均, 山田奨人, 島田朋和, 中野皓太, 千原伸也: カテコラミン不応性の敗血症性ショックに対して PMX-DHP が著効したミクリツ病の1例.

66) 斎藤麻里絵, 巽 博臣, 升田好樹, 野村和史, 後藤京子, 数馬 聡, 高橋科那子, 長南新太, 今泉 均: 急激な血管内外の水分移動に対応できた systemic capillary leak syndrome の1例.

67) 長南新太, 数馬 聡, 巽 博臣, 升田好樹, 野村和史, 後藤京子, 高橋科那子, 斎藤麻里絵, 今泉 均: VATS による頻回の洗浄・ドレナージにより救命し得た降下性壊死性縦隔炎の1例.

68) 中野皓太, 千原伸也, 山田奨人, 高橋泰仁, 島田朋和, 菅原康介, 岸本万寿実, 橋本佳苗, 室橋高男, 高橋科那子, 数馬 聡, 後藤京子, 野村和史, 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均, 山蔭道明: 血漿交換療法が有効であった中毒性表皮壊死症の1例.

69) 山田奨人, 千原伸也, 中野皓太, 島田朋和, 橋本修一, 橋本佳苗, 室橋高男, 高橋科那子, 後藤京子, 野村和史, 数馬 聡, 巽 博臣, 升田好樹, 今泉 均: 希釈法の違いにおける CHF の小分子量物質クリアランスの検討.

70) 本間舞子, 小林 巖, 南波 仁, 四十物摩呼, 大曾根順平: Abdominal compartment syndrome を呈し, 大腸全摘術を施行した劇症型 Clostridium difficile 感染の1例.

71) 望月宏樹, 小林 巖, 本間舞子, 濱田耕介, 大曾根順平, 木村慶信, 四十物摩呼, 南波 仁, 住田臣

造：前立腺膿瘍から敗血症性肺塞栓症，脳膿瘍を来したと考えられる1例。

72) 澤下泰明，小林 巖，住田臣造，南波 仁，四十物摩呼，大曾根順平，濱田耕介：集中治療における発作性心房細動に対するランジオロールの使用効果の検討。

73) 吉田真一郎，七戸康夫，石川倫啓，裕 光司，野崎浩司：Tracheobronchomalacia を呈した肺全摘後症候群の一例。

74) 高桑一登，葉山洋子，樋口美沙子，佐藤順一，高橋広巳，荒川穰二：気道狭窄を伴った食道アカラシアの1例。

75) 佐藤順一，荒川穰二，葉山洋子，樋口美沙子，高桑一登，高橋広巳：シンポジウム ICUにおける鎮静ガイドラインと現状 北見赤十字病院での管理。

76) 寺田拓文：シンポジウム「ICUでの鎮痛、鎮静」当院における鎮痛対策の現状と問題点について。

77) 川島如仙，其田 一，北 飛鳥，村上真一，寺田拓文，茶木友浩，清水恵子：自殺企図でインスリン製剤を過量使用した一例。

78) 大沼 淳，内山結理，赤塚正幸，大須田倫子，吉田 司，木井菜摘，川岸俊也，山本修司，一瀬廣道：小児における術後縦隔気腫の一例。

道北ドクターヘリ症例検討会（旭川）2013.11.7

79) 濱田耕介：高エネルギー外傷（転落）による鉄パイプ杖創の1症例。

80) 大曾根順平：高所転落外傷の1例 フライトドクター編。

第57回度旭川市医師会学術講演会 2013.11.9

81) 住田臣造「市民公開講座；海、山、広域ドクターヘリ」広域運航圏の道北ドクターヘリの使命—地域完結医療への役割—。

第14回北海道機能神経外科研究会 2013.11.9

82) 高橋三佳，御村光子，宮本奈穂子，山澤 弦，山本清香，魏 慧玲，浦濱 聡：3度の硬膜外血液パッチを施行した硬膜穿刺後頭痛の1症例。

第66回道南医学大会（函館）2013.11.16

83) 山崎 裕：新しいオピオイドによる新しいがん性疼痛管理。

第93回北海道医学大会救急医学分科会（札幌）2013.11.16

84) 本間舞子，小林 巖，濱田耕介，大曾根順平，四十物摩呼，南波 仁，住田臣造：大動脈閉塞バルーン

ンの術前留置が出血コントロールに有効であった腹部大動脈瘤破裂の一例.

85) 小泉智弥, 小林 巖, 大曾根順平, 加藤 真, 四十物摩呼, 南波 仁, 住田臣造: 当院における多発肋骨骨折と胸腔ドレナージについての検討.

86) 荒川穰二, 鈴木 望, 吉田茂夫, 佐藤順一, 渋谷尚紀: 当院救命救急センターの体制変更に関する一考察 —救命救急入院料施設基準改定を受けて—.

87) 大曾根順平: 高所転落外傷の1例 フライトドクター編.

88) 赤塚正幸, 山本修司, 林 温子, 内山結理, 大須田倫子, 吉田 司, 木井菜摘, 金 忍, 川岸俊也, 大沼 淳, 大野耕一, 一瀬廣道: ばん馬の外傷により大量腹腔内出血をきたした脾損傷の一症例.

第37回北海道救急医学会学術集会 (札幌) 2013.11.16

89) 下館勇樹, 土屋滋雄, 東海林哲郎: 大規模停電における救急医療体制.

90) 下館勇樹, 土屋滋雄, 東海林哲郎: 地方病院も NBC 災害に備えよう.

第17回 CCM 輸液・栄養研究会 (東京) 2013.11.30

91) 高橋科那子, 升田好樹, 巽 博臣, 野村和史, 後藤京子, 数馬 聡, 今泉 均: 札幌医大 ICU における重症患者に対するトルバプタン投与の有用性.

第31回旭川全身管理研究会 (旭川) 2012.12.21

92) 小野寺美子, 山岸昭夫, 田辺美幸, 飛世史則, 一宮尚裕: 8歳の大動脈縮窄症手術における分離肺換気に, Arndt 気管支ブロッカーが有用であった一症例.

93) 小林 巖: Enterococcus Faecium による術後胆道感染に起因した ARDS の一例.

第20回 外科侵襲とサイトカイン研究会 (渋川)

94) 川口亮一, 平田直之, 宮下 龍, 丸山大介, 吉川裕介, 山蔭道明: ラット敗血症心筋ミトコンドリアに対する亜硝酸塩の保護作用.

4. 講演等

市立函館病院市民公開講座 2013.1.17

1) 山崎 裕: これからの緩和ケア～緩和するのは体の痛みだけではありません.

日本外科学会北海道地区教育セミナー (札幌) 2013.1.19

2) 渡邊昭彦: 講師「緩和医療に使用する薬剤」.

大文字周術期セミナー（京都）2013.1.26

- 3) 平田直之：デスフルランは麻酔を変える！？

第24回人工呼吸セミナー（札幌）2013.2.2

- 4) 小林 巖：やさしい呼吸整理と呼吸不全の理解.

新潟急性呼吸管理学術講演会2013（新潟）2013.2.16

- 5) 今泉 均：特別講演「新しい Berlin 定義にみる ARDS の病態」.

北見赤十字病院の明日を考え支援する会（北見）2013.2.22

- 6) 荒川穰二：北見赤十字病院雑考.

Neuromuscular Meeting in Sapporo 2013（札幌）2013.2.23

- 7) 平田直之：スガマデクス発売前後における筋弛緩使用量と筋弛緩拮抗薬投与時期の変遷.

医療安全講演（北見）2013.3.5

- 8) 荒川穰二：「万が一の事故に備えて 一災害・外傷に対する基礎知識一」.

福島急性血液浄化療法研究会（福島）2013.3.8

- 9) 今泉 均：特別講演「敗血症性ショックに対する急性血液浄化法～PMX-DHP & Tapering CHDF～」.

第49回日本腹部救急医学会総会（福岡）2013.3.13

- 10) 今泉 均：ランチョンセミナー 特別講演「敗血症性ショックに対する PMX-DHP 療法の意義と予後改善効果」.

オキファスト®発売記念講演会 2013.3.19

- 11) 山崎 裕：当院におけるオキシコドン注射薬の使用状況.

鹿児島セプシスフォーラム（鹿児島）2013.3.22

- 12) 今泉 均：特別講演「重症敗血症に対する IVIG 療法」.

日本外科学会定期学術集会（福岡）2013.4.12

- 13) 今泉 均：教育セミナー 特別講演「重症敗血症に対する IVIG 療法の意義と予後改善効果」.

斗南病院学術講演会（札幌）2013.4.19

- 14) 今泉 均：特別講演「セプシスレジストリーの分布と日本版敗血症ガイドライン」.

5号線沿い麻酔科懇話会（札幌）2013.4.20

- 15) 中山禎人：特別講演「呼吸器外科の麻酔は怖くない！～4000例の経験から得られた知見をもとに～」.
(案内プログラムのみ)

札幌乳がんサミット（札幌）2013.5.10

16) 渡邊昭彦：講師「乳がん事例を通して考える ～神経障害性疼痛と鎮痛補助薬～」.

第16回ペインカンファランス北海道（札幌）2013.6.8

17) 御村光子：講演「胸腔鏡下交感神経遮断術とその適応疾患」

第21回日本集中治療医学会東海北陸地方会（岐阜）2013.6.15

18) 升田好樹：教育セミナー6「敗血症に対する IVIG 療法」.

名古屋市立大学 若シャチセミナー（名古屋）2013.6.21

19) 平田直之：デスフルランを考える.

新都心麻酔懇話会－教育講演－（東京）2013.6.29

20) 今泉 均：特別講演「敗血症性ショックの病態と治療」.

第35回日本呼吸療法医学会学術総会（東京）2013.7.20-21

21) 今泉 均：教育セミナー3「重症患者における人工呼吸管理鎮痛・鎮静法：二刀流 DEX～SCCM の臨床ガイドラインと DEX の病態改善効果～」.

第22回山口県血液浄化研究会一般演題募集のご案内（山口）2013.7.25

22) 今泉 均：特別講演「日本版敗血症診療ガイドラインにおける急性血液浄化療法の位置づけ」.

第4回ナースのための周術期管理セミナー（札幌）2013.7.27

23) 丸山大介：Q&A で学ぶ麻酔科医の一日；術前評価から術後診察まで.

24) 平田直之：危険な心電図の見分け方.

25) 川口亮一：心臓手術は怖くない；術中から術中，術後 ICU まで，皆で理解！

第28回北海道臨床歯科麻酔学会（札幌）2013.7.27

26) 御村光子：特別講演「頭部・顔面領域の疾患と神経ブロック」.

市立函館病院さんぞく会講演会 2013.8.29

27) 小出明知：特別講演「救急医療の実践を通じて医療コミュニケーションについて考える」.

第4回北海道呼吸療法セミナー（札幌）2013.9.8

28) 升田好樹：特別講演「新しい ARDS の定義と肺保護戦略」.

周術期輸液管理学術講演会（宇都宮）2013.9.9

29) 山蔭道明：特別講演「周術期輸液の新戦略」.

北海道・東北周術期管理講演会（仙台）2013.9.13

30) 山蔭道明：特別講演「周術期輸液の新戦略」.

感染症フォーラム（大阪）2013.9.21

31) 今泉 均：特別講演「重症敗血症に対する IVIG 療法の意義と予後改善効果」.

北海道痛みを考える会（札幌）2013.9.21

32) 渡邊昭彦：講師「緩和医療におけるオピオイド鎮痛薬の最近の動向」.

第51回日本人工臓器学会大会（横浜）2013.9.27-29

33) 今泉 均：血液浄化療法を展望して教育セミナー 特別講演「急性血液浄化領域における最適な補充液とは？」.

第2回北海道 SCS 症例検討会（札幌）2013.9.28

34) 新谷知久：症例提示.

第14回北海道臨床疼痛研究会（札幌）2013.10.5

35) 新谷知久：難治性慢性痛患者の治療満足度に影響を及ぼす因子の検討.

COVIDIEN Japan Advisory Meeting in ASA. San Francisco, USA. 2013.10.13

36) Yamakage M: Lecture-Usefulness of McGRATH MAC videolaryngoscope in cervical immobilization: a mannequin study: Requests for Respiratory and Monitoring Solutions.

スープレん発売2周年記念北海道セミナー（札幌）2013.10.19

37) 丸山大介：「デスフルラン維持濃度と抜管時間の比較検討—至適濃度は何%なのか？」.

第41回日本救急医学会総会・学術集会（東京）2013.10.22

38) 今泉 均：教育セミナー 特別講演「Sepsis Registry のデータを基にした propensity score matching 解析について」.

感染症フォーラム（名古屋）2013.11.2

39) 今泉 均：特別講演「重症敗血症に対する IVIG 療法の意義と予後改善効果」.

EXCELFLO 学術講演会（大分）2013.11.6

40) 今泉 均：特別講演「重症敗血症に対する血液浄化戦略」.

市立室蘭総合病院講演会（室蘭）2013.11.7

41) 山蔭道明：特別講演「麻酔科学の最近のトピックス—麻酔はここまで進化した」

第6回愛宕麻酔研究会（東京）2013.11.9

42) 中山禎人：講演「呼吸器外科の麻酔アップデート～明日から役立つコツとポイントを交えて～」。（案内プログラムのみ）

第12回札幌麻酔科学トピックス講演会（札幌）2013.11.11

43) 今泉 均：特別講演『PAD ガイドラインとプレセデックスによる新しい人工呼吸鎮静法』。

第3回函館 DIC 学術講演会（函館）2013.11.11

44) 升田好樹：特別講演「DICにおけるリコンビナントトロンボモデュリンの治療成績と新しい使い方」。

第9回熊本急性血液浄化研究会（熊本）2013.11.14

45) 今泉 均：特別講演「重症敗血症に対する血液浄化戦略」。

がんプロ主催 地域合同がんサーボード・特別セミナー（小樽）2013.11.19

46) 渡邊昭彦：緩和医療における最近のトピック（オキシコドン注射剤，メサドン，ルビプロストン）。

日鋼記念病院緩和病棟開院記念講演会（室蘭）2013.11.22

47) 山蔭道明：特別講演「そのがんの痛み，我慢しないで」。

第2回弘前秋季教育セミナー（弘前）2013.11.23

48) 山蔭道明：講演「体温管理の勧め」。

第2回富山輸液管理セミナー（富山）2013.11.29

49) 山蔭道明：特別講演「最近の輸液戦略」。

第2回福岡輸液管理セミナー（福岡）2013.11.30

50) 山蔭道明：特別講演「最近の輸液戦略」。

丸石製薬社外講師研修会（札幌）2013.12.4

51) 中山禎人：講演「周術期麻酔管理のポイント～呼吸器外科の麻酔を中心に～」。

広島吸入麻酔薬セミナー（広島）2013.12.6

52) 山蔭道明：特別講演「デスフルランーやはり覚醒の質は高かった」。

5. 社内講演会

タケダ社内講演会（札幌）2013.1.9

1) 太田孝一：緩和ケアと不眠，不眠症の最近の話題。

大塚製薬社内講演会（札幌）2013.1.29

2) 太田孝一：むずむず脚症候群 古くて新しい病気.

テイジン社内研修会（札幌）2013.2.14

3) 今泉 均, 升田好樹：講演「日本版敗血症診療ガイドライと重症敗血症における IVIG 療法」.

大塚製薬工業社内講演会（札幌）2013.6.5

4) 今泉 均：特別講演『日本版敗血症診療ガイドラインについて』.

日本血液製剤機構社内講演会（札幌）2013.6.10

5) 今泉 均, 升田好樹：特別講演『日本版敗血症診療ガイドライと重症敗血症における IVIG 療法』.

旭化成ファーマ社内講演会（札幌）2013.6.20

6) 升田好樹：特別講演「当院 ICU におけるリコモジュリン使用経験」.

第2回 Masimo Japan Working Group 社内講演会（東京）2013.7.13

7) 宮下 龍：SpHb の特性と今後のあり方

日本新薬株式会社社内講演会（札幌）2013.7.24

8) 太田孝一：がん性疼痛と非がん性疼痛におけるオピオイド治療の役割.

明治ファマシー社内講演会（札幌）2013.11.20

9) 太田孝一：疼痛管理におけるオピオイド治療の変遷フェンタニル貼付薬の役割.

札幌グランドホテル社内講演会（札幌）2013.12.13

10) 太田孝一：がん性疼痛と非がん性疼痛におけるオピオイド治療の役割と潮流.

■ 学会・社会活動 ■

1. 審議会・委員等

山蔭道明：

平成21年（2009年）9月～ 札幌医科大学医学部
麻酔科学講座 教授
平成22年（2010年）9月～ 札幌医科大学南檜山
周産期医学特設講座 兼任教授
平成24年（2012年）4月～ 札幌医科大学医学部
集中治療医学 兼任教授
平成25年（2013年）4月～ 札幌医科大学アイン・
ニトリ緩和医療学推進講座（寄付講座）兼任教授
平成25年（2013年）4月～ 札幌医科大学がん疼
痛緩和医療学講座（特設講座）担当教授

日本麻酔科学会（代議員）
日本臨床麻酔学会（評議員）
日本ペインクリニック学会（評議員）
日本蘇生学会（評議員）
日本心臓血管麻酔学会（評議員）
日本手術医学会（評議員）
日本循環制御医学会（評議員）
日本老年麻酔学会（評議員）
日本静脈麻酔学会（理事，評議員，平成24年度会
長）
日本区域麻酔学会（評議員）
日本臨床体温研究会（世話人）テルモ
北海道ペインクリニック学会（常任幹事）
北海道心臓麻酔研究会（顧問）味の素
北海道周術期管理研究会（世話人）小野薬品
麻酔蘇生談話会（代表世話人）丸石
北海道痛みを考える会（顧問）久光
北海道 ER・ICU 臨床研修セミナー（顧問）Benesis
Co.
札幌臨床漢方研究会（世話人）ツムラ
北海道人工呼吸セミナー（代表世話人）
北海道緩和医療研究会（代表世話人）
Neuro Anesthetic Monitoring 研究会（世話人）
フクダ電子
北海道麻酔科学会（学術委員）

今泉 均：

日本集中治療医学会（専門医，評議員，Sepsis
Registry 委員会委員，会則検討委員会委員，集

中治療専門医審査委員会／施設認定委員会委員）
日本救急医学会（専門医／指導医，評議員，査読委
員）
日本集中治療学会／日本救急医学会合同委員会委員
日本麻酔科学会（専門医／指導医，ECC 普及委員
会部会員，学術集会企画専門部会救急・ICUWG）
日本急性血液浄化学会（専門医，評議員，サーベラ
ンス委員会委員）
日本エンドトキシン血症救命医療研究会（幹事，編
集委員会委員）
日本蘇生学会（評議員）
日本ショック学会（評議員）
日本呼吸療法学会（専門医／評議員，人工呼吸セミ
ナー委員）

院内 ACLS 委員会委員長
リスクマネージャー
医療ガス委員会委員
院内急変対応検討会議委員

升田好樹：

日本集中治療学会（専門医，評議員，Sepsis
Registry 委員会協力委員，地方会委員，査読委
員，COI 委員会委員）
日本集中治療学会／日本救急医学会合同委員会委員
日本集中治療医学会北海道地方会（評議員・事務局
長）
日本救急医学会（専門医／指導医）
日本麻酔科学会（専門医／指導医，学術集会企画専
門部会救急・ICUWG）
日本ショック学会（評議員）
日本呼吸療法医学会（評議員）

院内急変対応検討会議代表
診療報酬査定ワーキンググループ委員
クリニカルパス委員会委員
リンクドクター

平田直之：

第19回北海道心臓麻酔研究会 世話人会

2013.1.25

宮下 龍：

第4回大血管脊髄保護研究会（札幌） 2013.5.24
第5回大血管脊髄保護研究会（小倉） 2013.9.27
第6回大血管脊髄保護研究会（金沢） 2013.11.2

数馬 聡：

手術部連絡委員会委員

渡邊昭彦：

日本麻酔科学会（代議員）
日本緩和医療学会（代議員）
日本ペインクリニック学会（評議員）
日本生理学会（評議員）
北海道ペインクリニック学会（評議員）
北海道痛みを考える会（幹事）
北海道緩和医療研究会（世話人，事務局長）
日本緩和医療学会地区委員会（北海道地区委員）
全国がんプロ協議会緩和医療部会（理事）

一宮尚裕：

日本心臓血管麻酔学会評議員

大谷内真弓：

社団法人深川医師会 理事
旭川医科大学 臨床指導教授
深川市立病院医局長
院内手術室運営委員会
輸血療法委員会
卒後臨床研修管理委員会
救急診療委員会 委員

住田臣造：

日本麻酔科学会（病院理事，代議員，関連領域委員会副委員長）
北海道集中治療医学会（評議員）
日本集中治療医学会（評議員，薬事・規格・安全対策委員会委員，専門医認定試験問題作成委員）
日本航空医学会（評議員）
北海道救急医学会（幹事）
北海道救急業務高度化推進協議会委員
道北救急業務高度化推進協議会委員
北海道防災航空機等運用検討委員会
上川救急業務高度化推進協議会委員

旭川市医師会（理事）

救急部長

夜間急病センター部長
医師会看護学校運営委員
学校保健委員
北海道医師会災害対策部会委員
道東ドクヘリ事後検証委員
北海道 DMAT ワーキング委員
日本赤十字社北海道支部第8次災害計画検討委員
市立旭川病院ドクターカー試験事業検討委員
救急対策部会委員（副委員長）
北海道医師会 JMAT 研修小委員会委員
道東ドクヘリ事後検証委員
日本赤十字社北海道支部第8次災害計画検討委員

札幌医科大学麻酔学講座臨床教授
旭川赤十字病院副院長
手術室運営委員長
救命センター長
旭川医科大学臨床指導教授

南波 仁：

麻酔科部長
手術室運営委員
輸血療法委員
電子カルテシステム委員
旭川医科大学臨床指導教授
北海道集中治療医学会評議員

小林 巖：

市立旭川病院ドクターカー試験事業検討委員
北海道救急業務推進協議会ワーキング委員
上川救急業務高度化推進協議会委員
救急科部長
救命救急センター副センター長，感染対策委員会委員
旭川医科大学臨床指導教授
北海道集中治療医学会評議員

四十物摩呼：

麻酔科部長
旭川医科大学臨床指導教授

裕 光司：

札幌市救急業務検討委員会作業部会委員 平成22年度～

北海道 DMAT 検討ワーキンググループ委員 平成
23年度～

清水 斎：

副院長，手術部長

中山禎人：

日本麻酔科学会（学術集会企画専門部会 呼吸領域
サテライト・メンバー）

麻酔科学サマーセミナー（世話人）

札幌市麻酔・ペインクリニック医会（幹事）

札幌麻酔科カンファレンス（幹事）

広報委員会 委員長

ICT（infection control team）委員会 委員長

医療ガス委員会 委員長

輸血委員会 委員

感染対策委員会 委員

幹部会議 構成員

病院運営会議 構成員

札幌医科大学医学部非常勤講師

札幌医科大学医学部麻酔科学講座臨床准教授

下館勇樹：

災害対策委員会 委員長

救急センター連絡会議 委員長

中央手術室運営委員会 委員長

道央圏胆振地域検証部会 検証医師

室蘭市地域災害医療対策会議 発起人

胆振地域災害医療対策会議 メンバー

西川幸喜：

救急センター連絡会議 委員

日本蘇生学会 評議員

日本集中治療医学会北海道地方会 評議員

土屋滋雄：

院内輸血療法委員会 委員

災害対策委員会 委員

道央圏胆振地域検証部会 検証医師

井上 光：

病院事業運営会議 構成員

リスクマネージャー会議 議長

在宅医療運営会議 構成員

地域医療運営会議 構成員

患者サービス評価委員会 委員長

医療安全管理委員会 委員長

感染防止委員会 委員

外来運営委員会 委員

輸血療法委員会 委員長

手術室運営会議 議長

物品管理委員会 委員長

道央圏メディカルコントロール協議会委員

岡崎加代子：

災害対策マニュアル作製実行委員会 委員長

医薬品・医療機器安全管理委員会 委員長

荒川穰二：

医療安全推進室 室長

教育研修推進室 室長

管理会議 構成員

経営戦略会議 構成員

幹部会議 構成員

新病院建設委員会 副委員長

中長期事業計画策定委員会 委員

病院機能評価受審委員会 委員長

医療安全委員会 委員長

教育研修委員会 委員長

衛生委員会 委員長

診療材料委員会 委員長

救命救急センター・ICU 運営委員会 副委員長

手術室運営委員会 委員長

輸血療法検討委員会 委員長

クリニカルパス推進委員会 委員長

治験審査委員会・倫理委員会 委員長

赤十字事業推進委員会 委員長

臨床研修医部会 委員長

病院誌編集部会 委員

業務改善・復命報告作業部会 委員長

職員昇任審査会 構成員

北見医師会 副会長

北見医師会看護専門学校 校長

北海道医師会 代議員

日本医師会 予備代議員

北海道医師会救急医療対策部会 部会員

北海道救急業務高度化推進協議会 委員
北海道救急業務高度化推進協議会ワーキンググループ 委員
オホーツク圏メディカルコントロール協議会 委員
北見地方医療安全推進協議会 委員長
北見市救急業務高度化推進委員会 委員
日本集中治療医学会北海道地方会 評議員
日本医療マネジメント学会北海道支部 幹事
北海道 DPC 研究会 幹事

高橋広巳 :

救命救急センター・ICU 運営委員会 委員
ドナーアクション委員会 委員

佐藤順一 :

病院誌編集部 委員長
医療ガス安全管理委員会 委員
セクハラ防止対策委員会 委員
輸血療法検討委員会 委員
がん対策推進室 緩和ケア部会 部会員

御村光子 :

日本麻酔科学会 (代議員) H20年度~H24年度
日本麻酔科学会 北海道・東北支部 (教育委員)
H20年度~H24年度
北海道ペインクリニック学会 (監事)
北海道医師会医事紛争処理委員会 (特別委員)
H17年度~
日本胸腔鏡下交感神経遮断研究会 (幹事)
H21年度~
北海道機能神経外科研究会 (世話人)
H20年度~H25年度
「北海道痛みを考える会」(評議員) H22年度~

其田 一 :

日本麻酔科学会 (代議員)
日本航空医療学会 (評議員)
北海道救急医学会 (評議員)
日本熱傷学会北海道地方会 (世話人)
日本病院前医療研究会 (世話人)
JPTEC 北海道 (世話人)

海上保安庁 MC 協議会総会 (羽田基地, 霞が関)
2013. 2. 14
釧路地域 MC 検証部会 2013. 4. 25, 9. 24, 12. 18

釧路根室地域 MC 合同検証部会 2012. 7. 2, 10. 29
北海道救急業務高度化推進委員会 WG 会議 (札幌)
2012. 11. 2

其田 一, 村上真一 :

ドクターヘリ安全研修会の開催 (HEM-net 主催,
釧路市) 2013. 10. 2

其田一ほか :

道東ドクターヘリ症例検討会 (釧路)
2013. 1. 18, 5. 24, 9. 20

辻口直紀 :

院内委員会
輸血療法 (副委員長)
手術室運営 (副委員長)
救急
病床管理
医療安全
脳死判定
臨床研修
ドクターヘリ
産科診療
人工呼吸 (委員長)

山崎 裕 :

緩和ケア委員会 委員長
がん診療委員会 委員
臨床研修委員会 委員

北海道ペインクリニック学会 評議員
北海道緩和医療研究会 世話人
道南圏地域検証部会 検証医師
道南在宅ケア研究会 世話人

一瀬廣道 :

日本麻酔科学会代議員
日本農村医学会評議員

2. 編集委員・査読委員

山蔭道明 :

Journal of Anesthesia (Elsevier Japan): Editorial
Board, Associate Editor-in-Chief, Section
Editor

LiSA (Life Support and Anesthesia) (Medical Science International) : 編集協力委員
雑誌「臨床体温」: 編集委員
Medical Equipment Insights
(Libertas Academica): Editorial Board
日本臨床麻酔学会誌: 査読委員
週刊医学のあゆみ: 編集協力者
日本心臓麻酔学会誌: 査読委員

枝長充隆:

日本麻酔科学会演題査読委員
日本麻酔科学会北海道・東北支部学術集会演題査読委員

3. 社会人学習等への貢献

大谷内真弓:

北空知在宅緩和ケア推進研修会 講演「こわくない麻薬のはなし」 2013. 10. 20
深川市立病院ブラックジャックセミナー 2013. 12. 7

荒川穰二:

北斗高校生徒12名との対談(北見) 2013. 1. 31
「医療問題に関する調査研究」
医師不足, 医師確保に関して
病診・病病連携に関して
在宅医療に関して
北見市の産婦人科医療に関して

御村光子:

NTT 東日本札幌病院 健康セミナー「带状疱疹の痛みの治療: 神経ブロックと薬物療法」 2013. 1. 19
市民公開講座「まだ知られていない痛みの治療; 神経の障害から来る痛み」 2013. 8. 31

4. その他の社会貢献

1) テレビ出演

山蔭道明:

保温知識の啓蒙: U型テレビ(北海道, UHB) 出演「節電中の冬での室内の保温の方法」 2013. 1. 10
手術・熱中症知識の啓蒙: グッチーの今日ドキッ!

(北海道, HBC) 出演「腹腔鏡下手術・熱中症」 2013. 7. 4
熱中症知識の啓蒙: グッチーの今日ドキッ!(北海道, HBC) 出演「熱中症」 2013. 7. 22
ペインクリニック知識の啓蒙: グッチーの今日ドキッ!(北海道, HBC) 出演「ペインクリニック」 2013. 8. 1

住田臣造:

札幌放送局 けいざいナビ 医療経済シリーズ④「最北のドクターヘリ密着—救命救急で日本一のエリアカバー」 2012. 1. 13
北海道放送局 UHB スーパーニュース「雪の北海道だからこそ "空飛ぶ救急病院"」 2013. 12. 9
北海道新聞 「道北ドクヘリ就航から4年弱, 救命の効果」 2013. 8. 25
北海道新聞 ヒューマン 住田臣造さん「道北の命を守るドクターヘリ迅速な初期治療で成果」 2013. 10. 6
北海道新聞 「北海道内のドクターヘリ, フル回転12年度, 出動最多1096件 要請重なるケース急増—」 2013. 11. 20

2) 新聞記事への貢献(ネット記事を含む)

山蔭道明:

紹介記事「熱中症の対策」. 北海道新聞(朝刊全道, 札幌圏) 2013. 8. 1, p.25.
紹介記事「ひと2013: 緩和医療学」. 北海道新聞(朝刊全道, 全道遅版, 総合) 2013. 8. 4, p.2.
紹介記事「講演会(がん治療緩和)紹介」. 北海道新聞(朝刊全道, 胆振圏) 2013. 11. 26
紹介記事「講演会(がん緩和医療)紹介」. 北海道新聞(室蘭民放) 2013. 11. 27

住田臣造:

北海道新聞 「道北ドクヘリ就航から4年弱, 救命の効果」 2013. 8. 25
北海道新聞 ヒューマン 住田臣造さん「道北の命を守るドクターヘリ迅速な初期治療で成果」 2013. 10. 6
北海道新聞 「北海道内のドクターヘリ, フル回転12年度, 出動最多1096件 要請重なるケース急増—」 2013. 11. 20

枝長充隆： 札幌医科大学スケート部 顧問 2011.4～
民間医局 教室の紹介

下館勇樹：
「西胆振地域の医療連携強化」室蘭民報. 2013.3.9
「毒劇物災害想定し訓練」北海道新聞胆振版. 2013.6.13
「初のNBC訓練」室蘭民報. 2013.6.13
「DMAT2チーム体制に」室蘭民報. 2013.7.11
「地域を守り病院を変える体制を整備」北海道医療新聞. 2013.8.9
「ドクターカー運用開始」室蘭民報. 2013.10.12
「患者急変に備え 歯科医ら救命処置学ぶ」室蘭民報. 2013.11.3

御村光子：
「ペインクリニック」得意分野で選ぶ北海道の頼れる病院実力ドクター, 2013.
「身体や心を辛くする痛みよ, サヨナラ」46歳からのMEDICAL BOOK, 2013.

3) 医療支援

大曾根順平：
2013北海道マラソン(札幌)救護所担当医師 2013.6.18

土屋滋雄：
アイアンマン・ジャパン北海道 救護班(洞爺湖・羊蹄山麓) 2013.8.31

荒川穰二, 高桑一登, 葉山洋子, 赤塚正幸：
第8回サロマ湖100Kmウルトラマラソン 救護班(北見市等) 2013.6.30

荒川穰二：
2013北海道マラソン 救護班(札幌) 2013.8.25

高桑一登：
第5回北見ハーフマラソン救護班(北見) 2013.10.13

4) 学生支援

山蔭道明：
札幌医科大学 POPS 研究会 顧問 2008.4～

市立釧路総合病院：
札幌医大選択ポリクリ受け入れ
2013.4.2-4, 9-11, 16-18, 5.28-30, 19-21, 25-27, 7.2-4, 16-18, 30-8.1
学生見学 15名

5) その他

住田臣造：
平成25年度札幌医大麻酔学教室同門会講演会 2013.12.13
麻酔科学から Critical Care and Acute Medicine
へー札幌医大麻酔科の遺伝子ー

小林 巖：
救命士気管挿管再認定講習 2013.4.25-27
やさしい呼吸整理と呼吸不全の理解【第24回人工呼吸セミナー】 2013.2.2

山蔭道明：
医療訴訟意見書：福岡地方裁判所平成23年(ワ)第2029号損害賠償請求事件 2014.12.23
留学生指導：Kartika Balaji Samala インド 訪問研究員(日本麻酔科学会招聘)期間：2013年7月1日～2013年9月30日(3か月間)

岡崎加代子：
旭川外傷セミナー プロバイダー養成コース(旭川) 2013.2.16
道北ドクターヘリ事例検討会 2013.5.30
中空知管内6消防本部救急外傷研修会(芦別) 2030.11.29 担当世話人
空知医療職外傷コース(砂川) 2013.11.30 担当世話人

小林 巖：
救命士気管挿管再認定講習 2013.4.25-27
平成25年度道北地区救急業務事後検証会開催(6回開催)
①2.21, ②6.20, ③7.18, ④9.19, ⑤10.24, ⑥12.19
平成25年度道北ドクターヘリ症例検討会(4回開催)
①3.21, ②5.30, ③8.29, ④11.7
道北地区救急業務高度化

5. 特記すべき参考資料

1) 座長, 司会, モデレータなど

山蔭道明:

第19回北海道心臓麻酔研究会(札幌) 2013.2.2

司会. 特別講演①「動脈瘤に対するステントグラフト治療について」(演者:大谷則史,製鉄記念室蘭病院)

第13回麻酔科学ウィンターセミナー in Niseko(ニセコ) 2013.2.9-11

座長.アーリーバードセミナー(1)「小児から高齢者まで,見えてきたi-gelの使い方」(演者:北村祐司先生,千葉大学医学部麻酔科)

Neuromuscular Meeting in Sapporo 2013(札幌) 2013.2.23

座長.研究報告1~3「神経筋疾患合併患者に対する当院での麻酔管理にスガマデクスが与えた影響—もう残存筋弛緩は怖くない!—(干野晃嗣:北海道大学医学部麻酔科),吸入麻酔薬デスフルランとスガマデクスによる筋弛緩拮抗(大友重明:旭川医科大学麻酔・蘇生学講座),スガマデクス発売前後における筋弛緩薬使用量と筋弛緩拮抗薬投与時期の変遷(平田直之:札幌医科大学医学部麻酔科学講座)」

第20回麻酔蘇生談話会(札幌) 2013.2.23

座長.特別講演「小児麻酔:過去・現在・未来(上園晶一:東京慈恵会医科大学麻酔科学講座)」

Edwards Critical Care Forum 2013(東京)

2013.4.14

座長.パネルディスカッション「本邦における血行動態最適化の臨床への応用」(森松博史:岡山大学麻酔科,川口昌彦:奈良医大麻酔科,藤野裕士:大阪大学麻酔科)

日本麻酔科学会第60回学術大会(札幌)

2013.5.23-25

座長.招請講演「論文の正しい書き方と研究の進め方—R. Liller と D. Lubersky 氏からの提言—」(廣田和美:弘前大麻酔科, Ronald D. Miller: USSF, David A. Lubersky: University of Miami Health System)

座長.共催セミナー L36「周術期における漢方薬の役割—術後回復強化も含めて—」(西村元一:金沢赤十字病院外科)

第10回札幌麻酔科学トピックス講演会(札幌)

2013.6.7

座長.講演「硬膜外麻酔再考—周術期管理の効率化と安全の立場から」(鈴木利保:東海大学医学部麻酔科)

日本ペインクリニック学会第47回大会(大宮)

2013.7.13-15

座長.ランチョンセミナー(15)「骨粗鬆症による腰部痛への対峙の仕方—自立した健康寿命社会のために—」(千葉純司:東京女子医科大学東医療センター整形外科・リウマチ科)

日本臨床体温研究会第28回学術集会(札幌)

2013.8.24

座長.特別講演「熱中症に関する最新の話」(三宅康史:昭和大学医学部救急医学)

第3回札幌オピオイド鎮痛薬懇話会(札幌)

2013.8.30

座長.講演「これからの麻酔科・ペインクリニックにおける薬物療法を考える~整形外科領域でのペインマネジメントから考える~」(川井康嗣:ヤンセンファーマ)

特別講演「麻酔臨床は巣学の言葉で書かれているか?物理や化学の目で見直す麻酔科学~」(木山秀哉:東京慈恵会医科大学麻酔科)

第11回札幌麻酔科学トピックス講演会(札幌)

2013.9.20

座長.一般講演「心臓手術周術期におけるオノアクト®の効果」(橋一俊:札幌医大医学部心臓血管外科).

特別講演「大動脈手術時の脊髄保護における麻酔科医の役割」(垣花学:琉球大学医学部麻酔科)

第29回北海道ペインクリニック学会(札幌)

2013.9.21

座長.イブニングセミナー「痛みと比べて理解する"がん関連搔痒"の分類とそのメカニズム」(関山裕詩:東京大学医学部附属病院麻酔科・痛みセンター)

スーブレン発売2周年記念 北海道セミナー(札幌)

2013.10.19

座長.特別講演「デスフルラン時代の周術期管理」(森松博史:岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 麻酔・蘇生学講座)

日本臨床麻酔学会第33回大会(金沢)

2013.11.1-3

座長.シンポジウム(8)「デスフルラン麻酔」

座長.ランチョンセミナー(15)「デクスメドト

ミジンの新たな展望と可能性」(稲垣喜三：鳥取大学医学部器官制御外科学講座麻酔・集中治療医学分野)

第12回札幌麻酔科学トピックス講演会(札幌)

2013.11.11

座長. 症例報告「脊髄くも膜下麻酔施行後の鎮静にプレセデックスは適切か?—数例の使用経験を基に—」(棚橋振一郎：札幌医大医学部麻酔科). 「ICU 移送時・術後管理におけるプレセデックスの有用性—その適応・投与方法についての検討—」(吉川祐介：札幌医大医学部麻酔科). 特別講演「PAD ガイドラインとプレセデックスによる新しい人工呼吸鎮静法」(今泉 均：札幌医大医学部集中治療医学)

今泉 均：

第40回日本集中治療医学会学術集会(長野)

2013.2.28-3.1

座長 優秀演題4「ARDS」

デクスメトミジン座談会(札幌) 2013.1.11

開会の辞.

日本麻酔科学会第60回学術集会(札幌)

2013.5.23-25

特別講演座長 氏家良人先生『ARDSの新しい定義(Berlin 定義)と治療戦略』.

今泉 均, 氏家良人：シンポジウム司会『severe ARGSの病態解明と治療戦略』.

第3回北海道急性血液浄化セミナー(札幌)

2013.6.15

モデレーター/特別講演座長 大分大学医学部付属病院 集中治療部 副部長 後藤孝治『高流量 CRRT の有効性と問題点』

第8回 ER・ICU 感染症セミナー(札幌)

2013.6.24

モデレーター/特別講演司会 洛和会音羽病院 ICU/CCU 大野寛先生『集中治療における敗血症治療～抗菌療法を含めて～』

第9回北海道 ER・ICU 臨床研修セミナー(札幌)

2013.9.7

モデレーター/総司会.

第24回日本急性血液浄化学会学術総会(東京)

2013.9.13-14

座長 分かりやすい血液浄化セミナー5「小児における急性血液浄化療法の実際：日鋼記念病院腎センター 伊丹儀友」

第41回日本救急医学会総会・学術集会(東京)

2013.10.22

モーニングセミナー8司会 藤島清太郎『ARDS：新たな定義と病態の多様性』.

第13回急性期 NPPV 研究会(仙台) 2013.11.30

教育講演司会. 古田島 太先生(埼玉医科大学国際医療センター 救命救急科)『救急領域で排痰補助装置は有効か』

渡邊昭彦：

NST エルカルチン講演会 座長(札幌) 2013.9.6

北海道緩和医療研究会(札幌) 2013.9.28

一般演題 座長

がんプロ主催 地域合同カンサーボード・特別セミナー(小樽) 2013.11.19

講師：緩和医療における最新のトピック(オキシコドン注射剤, メサドン, ルビプロストン)

住田臣造：

第42回日本集中治療医学会総会(松本市)

2013.2.28-3.2

座長. ポスターセッション敗血症2

第60回日本麻酔科学会学術集会(札幌市)

2013.5.23-25

座長. ポスターセッション重症病態

座長

道北地区救急活動事後検証会

①2.21, ②6.20, ③7.18, ④9.19, ⑤10.24, ⑥12.19

平成25年度道北ドクターヘリ症例検討会

①3.21, ②5.30, ③8.29, ④11.7

升田好樹：

第40回日本集中治療医学会学術集会(長野)

2013.2.28-3.1

座長 一般演題/ポスター42「ECMO」

第35回日本呼吸療法医学会学術総会(東京)

2013.7.20-21

座長 一般演題口演3「チーム医療3」

枝長充隆：

第25回老年麻酔学会一般演題座長

日本麻酔科学会北海道・東北支部学術集会一般演題座長

日本臨床麻酔科学会一般演題座長

時永泰行 :

日本麻酔科学会第60回学術集会 (札幌)
コメンテータ (PD : 麻酔全般 麻酔管理 1)

関根利佳 :

第29回北海道ペインクリニック学会 (札幌)
2013. 9. 21
座長, 一般演題 1

佐々木英昭 :

日本麻酔科学会 第60回学術集会 (札幌)
2013. 5. 25
座長. ポスターディスカッション PD3-07 : 麻酔
科関連 モニタリングのノウハウ

川口亮一 :

第20回麻酔蘇生談話会 (札幌) 2013. 2. 23
座長. 一般演題 I

澤田敦史 :

第4回ナースのための周術期管理セミナー (札幌)
2013. 7. 27
我慢しないで手術の痛み ; 麻酔科医にできること

井上卓也 :

第25回老年麻酔学会 (函館) 2013. 2. 9
一般演題④ : 座長. 心臓外科・その他

裕 光司 :

第37回北海道救急医学会 (札幌) 2013. 11. 16
座長. 一般演題 第五部 CPA・災害

吉田真一郎 :

第24回人工呼吸セミナー (札幌) 2013. 2. 9-10
司会. 「急性呼吸不全の病態と管理」 (演者 : 升田
好樹)
司会. 「新生児・小児の人工呼吸管理」 (演者 : 名
和由布子)
第22回日本集中治療医学会北海道地方会 (旭川)
2013. 10. 12
座長. 一般演題 8 「症例 特殊疾患」

中山禎人 :

第60回日本麻酔科学会総会 (札幌) 2013. 5. 23-5
座長 (P2-09呼吸 気道確保 1)
第10回麻酔科学サマーセミナー (名護)
2013. 6. 28-30
司会 (セミナー : 「周術期コミュニケーション 2
—Are we speaking a same language? 演
者 : 木山秀哉」)
コメンテータ (バトルオンセミナー : 声門上デバ
イス)
日本臨床麻酔学会第33回大会 (金沢)
2013. 11. 1-3
座長 (一般演題ポスター 胸部内視鏡手術の麻酔)
第28回札幌麻酔科カンファレンス (札幌)
2013. 11. 25
座長 (講演「遺伝情報に基づくこれからの薬物治
療」 演者 : 櫻井晃洋)

下館勇樹 :

日本麻酔科学会第60回学術集会 (札幌)
2013. 5. 23-25
ポスター座長「麻酔全般 気道管理」

久米田幸弘 :

小樽がん骨転移疼痛緩和放射線療法講演会 (小樽)
2013. 3. 13
座長. 「骨転移に対するこれからの放射線治療」
(演者 : 藤野賢治)
市立小樽病院医療安全講演会 (小樽) 2013. 6. 4
座長. 「当院での停電事故後に行ったアンケート
調査」 (演者 : 長嶋ひとみ)
座長. 「11.27暴風雪による停電災害における市
立室蘭総合病院の対応」 (演者 : 東海林哲郎)
第3回小樽・後志緩和医療研究会 (小樽)
2013. 8. 7
座長. 「がんになっても最後まで住み慣れた家で
過ごすために~在宅緩和ケアについて~」 (演
者 : 前野宏)

荒川穰二 :

北海道の医療に関する懇談会 (北見) 2013. 1. 10
北見医師会看護専門学校の今後の方向性について
第3回北海道 DPC 研究会学術集会 (札幌)
2013. 3. 16
セッション II 座長

リコモジュリン学術講演会（北見） 2013.6.13
座長

第37回北海道救急医学会学術集会（札幌）
2013.11.16

重症患者管理 座長
第32回オホーツク地域救急活動事後検証会（北見）
2013.2.27

第33回オホーツク地域救急活動事後検証会（北見）
2013.6.28

第34回オホーツク地域救急活動事後検証会（北見）
2013.10.30

御村光子：

第19回日本胸腔鏡下交感神経遮断研究会（札幌）
2013.9.14

会長
特別講演「多汗症における交感神経活動記録と腋窩多汗症等の多汗症に対する Minor 法による発汗範囲の評価」（演者：岩瀬 敏）座長
第14回北海道機能神経外科研究会（札幌）
2013.11.9

座長 一般演題 Session1

其田 一：

第28回 北海道救急医学会，外傷Ⅱ 座長

山本修司：

第24回人工呼吸セミナー（札幌） 2013.2.9
司会．人工呼吸の適応と換気モード（演者：荒川讓二）

人工呼吸からの離脱（演者：横山 健）
第37回北海道救急医学会学術集会（札幌）
2013.11.16

山本修司：座長．第十二部 中毒

2) 査読経験

山蔭道明：

Journal of Anesthesia 4編
Life Science 2編
日本臨床麻酔学会誌 1編
Journal of Orthopaediatric Science 1編

今泉 均：

日本救急医学会雑誌：1編
日本エンドトキシシン血症救命治療研究会雑誌：2編

升田好樹：

日本集中治療医学会雑誌：4編
日本呼吸療法医学会機関誌「人工呼吸」：1編

渡邊昭彦：

第61回日本麻酔科学会演題抄録 査読6編

住田臣造：

日本集中治療医学会誌 査読論文 5編

清水 斎：

61回学術集会 一般演題査読 5件
支部学術集会 一般演題査読 4題

杉野繁一：

日本麻酔科学会支部学術集会 一般演題査読4題

岩崎創史：

第61回日本麻酔科学会演題抄録 査読6編
日本麻酔科学会支部学術集会 一般演題査読4題

平田直之：

第61回日本麻酔科学会学術集会 一般演題抄録
10編

時永泰行：

Journal of anesthesia 1編

宮下 龍：

日本麻酔科学会 北海道・東北支部第3回学術集会
一般演題抄録 4編

佐々木英昭：

Journal of Anesthesia 1編

古瀬晋吾：

第60回日本麻酔科学界学術集会 一般演題抄録8編

佐藤 紀：

日本麻酔科学会第61回学術集会（横浜）：5編
第3回日本麻酔科学会 北海道・東北支部学術集会（仙台）：5編

中山禎人：

Journal of Anesthesia 1編 査読

日本麻酔科学会 第61回学術集会（横浜）一般演
題査読

日本麻酔科学会 2013年度支部学術集会 一般演
題査読

下館勇樹：

日本麻酔科学会 2013年度支部学術集会 4編

日本麻酔科学会 第61回学術集会 7編

其田 一：

第60回日本麻酔科学会学術集会 演題査読6編

第3回日本麻酔科学会北海道東北支部学術集会 演
題査読6編

辻口直紀：

日本麻酔科学会 一般演題査読 7演題

日本麻酔科学会支部学術集会 一般演題査読 6演
題

一瀬廣道：

第61回日本麻酔科学会 一般査読4演題

日本麻酔科学会支部学術集会 一般演題査読6演題

第62回日本農村医学会 一般査読6演題

3) 学会長等

山蔭道明：

第29回北海道ペインクリニック学会 2013年9月
21日（土）会長（札幌医科大学講堂，札幌）平
成25年度

住田臣造：

第22回 日本集中治療医学会北海道地方会

4) 参加

大曾根順平，濱田耕介：

日本赤十字社北海道支部救護班医師研修会（札幌）
2013.7.28 参加

住田臣造，木村慶信，大曾根順平，望月宏樹：

平成25年度日本 DMAT 広域医療搬送訓練（名古屋）
2013.8.31 参加

住田臣造：

旭川空港災害訓練（東神楽町） 2013.8.20

大曾根順平：

平成25年度北海道原子力災害訓練（緊急被ばく医
療活動訓練）（小樽） 2013.10.8 参加

住田臣造，小林 巖，大曾根順平：

北海道 DMAT 実動訓練（千歳）2013.10.29 参加

橋本奈巳：

札幌医科大学緩和ケア研修修了 2013.10.19～20

菊地智春：

ブレインスト参加 ICLS 北海道 ICLS 基礎コース
（帯広） 2013.2.10

インスト参加 DCLS ミニコース 帯広市
2013.10.26

菊地智春，表 雅仁：

ブレインスト参加 ICLS 北海道 ICLS 基礎コース
（帯広） 2013.7.6

本間康之：

（社）日本麻酔科学会 第60回学術集会（札幌）
2013.5.23-25

伊藤徹雄：

（社）日本麻酔科学会 第60回学術集会（札幌）
2013.5.23-25

日本ペインクリニック学会第47回大会（大宮）
2013.7.13-15

（社）日本麻酔科学会 北海道・東北支部第3回学術
集会（仙台） 2013.9.14

赤塚正幸：

JATEC コース（津）（2013.11.30-12.1）受講

時永泰行：

教育活動上特記すべき事項、OSCE 評価者認定講習
会受講 東京慈恵医科大学 2013.10.27

■ 教育活動 ■

1. 教育活動上特記すべき事項

渡邊昭彦：

- 医師向け緩和ケア研修会（がん診療連携拠点病院必須事業）
小樽市立病院緩和ケア研修会、講師&ファシリテーター（小樽） 2013.3.16-17
苫小牧王子総合病院緩和ケア研修会、講師&ファシリテーター（苫小牧） 2013.7.21-22
旭川市立病院緩和ケア研修会、講師&ファシリテーター（旭川） 2013.8.31-9.1
KKR 札幌病院緩和ケア研修会、講師&ファシリテーター（中標津） 2013.9.14-15
NTT 東日本札幌病院緩和ケア研修会、講師&ファシリテーター（札幌） 2013.10.5-6
札幌医大附属病院緩和ケア研修会、講師&ファシリテーター（札幌） 2013.10.19-20

水口亜紀：

- 医師向け緩和ケア研修会（がん診療連携拠点病院必須事業）
市立小樽病院緩和ケア研修会、講師&ファシリテーター（小樽） 2013.3.16-17
苫小牧王子総合病院緩和ケア研修会、講師&ファシリテーター（苫小牧） 2013.7.20-21
札幌医大附属病院緩和ケア研修会、講師&ファシリテーター（札幌） 2013.10.19-20

荒川穰二：

- 第23回人工呼吸セミナー（札幌）「人工呼吸の適応と換気モード」 2013.2.9
第2回オホーツク人工呼吸セミナー（北見） 2013.2.24
「呼吸生理の基礎と人工呼吸の適応・換気モード」
「人工呼吸からのウィニング」

市立釧路総合病院

- 救急救命士気管挿管実習受け入れ3名
救急救命士生涯実習受け入れ 2-3名/回、週に火、木2回
吉田学園救命士学科学生実習受入10月~12月、2名/4週間/1クールを3クール

枝長充隆：

- 医学部4年試験 2013.1.23
医学部4年講義 2013.11.25
医学部1年生宿泊訓練 2013.4.7 滝川
医学部1年生オリエンテーション（BLS） 2013.4.12 札幌
第4学年PBLチュートリアル、2013.11.19 札幌

2. 授業等

山蔭道明：

- 医学部第4学年講義【麻酔科学講座】総論 2013.9.30
医学部第4学年講義【麻酔科学講座】吸入麻酔薬・気道管理 2013.10.7
医学部第4学年講義【緩和医療】総論 2013.11.21
医学部第6学年 担任
平成26年度特別推薦入試（平成25年12月13日）自己推薦書採点 平成25年度

今泉 均：

- 医学部第4学年講義「ショックの病態生理と治療」
保健医療大学院2年生「老人と小児の病態生理」
北海道薬科大学薬学部4年生臨床実習（ICUにおける重症患者管理：年2回2コマ）
北海道医療大学薬学部4年生臨床実習（ICUにおける重症患者管理：年2回2コマ）
札幌医療科学専門学校臨床工学士科講義（蘇生：2コマ）
医学部5年生（月曜日、火曜日、木曜日午後）
医学部6年生ポリクリ（4月~7月）

升田好樹：

- 医学部第4学年講義「血液浄化法」 2013.6.21
保険医療学部3年生「重症患者管理」 2013.10.21
札幌医療科学専門学校臨床工学士科講義（蘇生：2コマ）
医学部5年生（月曜日、火曜日、木曜日午後）、
医学部6年生ポリクリ（4月~7月）

渡邊昭彦：

- 札幌医科大学医学部第4学年講義 ペインクリニック（90分1コマ）

札幌医科大学医学部第4学年講義 緩和医療学
(90分1コマ)

枝長充隆 :

教室長
第6学年副担任
平成25年度アドバイザー教員
臨床研修センター委員
教務委員会委員
PBL チュートリアル担当
OSCE 実施委員
地域医療医師派遣会議委員
TAVI ワーキンググループ
治験センター副センター長
中心静脈カテーテル委員長

新谷知久 :

病棟医長
平成25年度札幌医科大学医学部4年生講義「筋弛緩薬」 2013.11.11
平成25年度西野学園講義「麻酔器」 2013.6.28

岩崎創史 :

外来医長
平成25年度アドバイザー教員
医学部5年生講義 (DAM)

木村慶信 :

西野学園札幌医学技術福祉歯科専門学校「人工呼吸」
2013.6.14

水口亜紀 :

札幌医科大学医学部第4学年 PBL チューター (90分3コマ) 2013.11.19, 11.22, 11.26

数馬 聡 :

医学部第4学年講義「PBL チュートリアル」 2013.11.22, 11.26
医学部第5学年必修臨床実習「人工呼吸 (60分)」
札幌医療科学専門学校臨床工学士科講義 (人工呼吸: 2コマ) 2013.11.8
医学部5年生 (月曜日, 火曜日, 木曜日午後),
医学部6年生ポリクリ (4月~7月)

関根利佳 :

吉田学園医療歯科専門学校 臨床工学科講義「麻酔器の使い方」 2013.2.1

一宮尚裕 :

院内緩和ケア講習会 2013.9.18

古瀬晋吾 :

第6学年選択ポリクリ (於: 中村記念病院) 2013.4.1-8.2

大谷内真弓 :

深川高等看護学校第2学年講義「麻酔科学総論」
「全身麻酔と局所麻酔」「緩和医療学総論」
2013.5.29~6単位

大曾根順平 :

旭川赤十字病院呼吸療法研修会 (旭川) ガス交換の障害 2013.7.9
旭川赤十字病院 ICU, HCU 勉強会 (旭川) 重症患者の疼痛, 興奮, せん妄の評価と治療について 2013.10.16
旭川赤十字病院研修医勉強会 (旭川) 脳低温療法について 2013.9.25

小塚雄史 :

BLS-AED 講義 院内新人看護師対象 (平成25年6月28日)

桐田亜紀則 :

院内研修会「USガイド下末梢神経ブロックと周術期管理」 2013.4.7

中山禎人 :

第4学年講義「静脈麻酔」 2013.10.21
第6学年選択ポリクリ (於: 札幌南三条病院) 2013.4.3-8.2
吉田学園医療歯科専門学校 臨床工学科 講義「気道確保法・全身麻酔~静脈麻酔を中心に」 2013.12.10

西川幸喜 :

市立室蘭看護専門学校 第2学年講義「全身麻酔」 2013.6.26

土屋滋雄：

市立室蘭看護専門学校 第2学年講義「局所麻酔」
2013.7.3

下館勇樹：

市立室蘭看護専門学校 第2学年講義「麻酔科学総論」
2013.6.19

市立室蘭看護専門学校 第2学年実習「BLS」
2013.7.10

市立室蘭看護専門学校 第2学年講義「救急・災害医療」
2013.7.17

吉田学園救急救命士学科 第2学年講義「環境障害」
2013.6.5

北海道ハイテクノロジー専門学校救急救命士学科
第3学年講義「外傷総論」 2013.9.18

北海道ハイテクノロジー専門学校救急救命士学科
第3学年講義「受傷機転」 2013.9.25

北海道ハイテクノロジー専門学校救急救命士学科
第3学年講義「現場活動」 2013.10.2

北海道ハイテクノロジー専門学校救急救命士学科
第3学年講義「脊椎脊髄外傷」 2013.10.9

北海道ハイテクノロジー専門学校救急救命士学科
第3学年講義「胸部外傷」 2013.10.15

北海道ハイテクノロジー専門学校救急救命士学科
第3学年講義「腹部外傷」 2013.10.30

井上 光：

看護学院1年生講義「蘇生法」 2013.12.12

看護学院1年生「麻酔法」 2013.12.19

佐藤順一：

平成25年度北見医師会看護専門学校看護学科講義
臨床外科看護総論（計6時間）

荒川穰二：

平成25年度北見医師会看護専門学校看護学科講義
総合医療論（計14時間）

平成25年度早期体験実習Ⅱ（医学科） 2013.5.23
旭川医科大学2年生 7名

中山雅康：

吉田学園医療歯科専門学校麻酔講義
2013.11.11, 25

石藤誠士：

吉田学園医療歯科専門学校麻酔講義 2013.10.28

辻口直紀：

看護学院1学年講義「麻酔科学」2回

山崎 裕：

市立函館病院高等看護学校第1学年講義「ペインクリニック」
2013.12.12

市立函館病院高等看護学校1学年講義「緩和ケア」
2013.12.19

一瀬廣道：

帯広高等看護学院1年講義「集中治療・麻酔」4講
3年講義「災害医療・救急医療」2講

住田臣造：

旭川赤十字病院 NST 講演会（旭川）重症患者の栄養管理
2013.3.5

旭川市医師会看護専門学校 医療の原点と救急医療
2013.2.25

旭川市立緑ヶ丘小学校6年生授業 将来何に向かつて「救急医療とドクターヘリコプター」
2013.12.10

上川地域救急業務高度化実技研修会
救急医療体制と救急業務高度化推進について
全身固定の技術向上を目指して 2013.3.14

道北ドクターヘリ運航開始4年の実績・事業報告講演会

道北ドクターヘリ運航開始4年の実績・事業報告講演会

1. 市立稚内病院 2013.6.5

2. 留萌市立病院 2013.7.9

3. 紋別広域消防・紋別病院 2013.8.20

4. ホンダ自動車工業鷹栖テストコース・鷹栖消防組合 2013.10.10

5. 芦別消防・芦別市民公開講演会 2013.12.19

3. 実習指導**1) 院内・学内****今泉 均：**

院内 BLS/AED コース（企画6回，総括医師1回）

清水 斎：

第75回JR札幌病院 院内セミナー（札幌）

2013. 12. 17
気管支挿管について

升田好樹 :

院内急変対応シミュレーション 薬剤部・検査部整
理部門・臨床工学部・リハビリテーション

2013. 2. 5

平成25年度トピックス研修会「スタットコールの評
価と今後～スタットコールいつ呼ぶの?今でしょ!」

2013. 6. 12, 6. 25

院内急変対応シミュレーション 眼科病棟

2013. 9. 10

院内急変対応シミュレーション 放射線科病棟

2013. 9. 19

院内急変対応シミュレーション 第4内科病棟

2013. 8. 7

渡邊昭彦 :

第5学年臨床実習 緩和医療・緩和ケアチーム
90分/週

木村慶信 :

院内 BLS・AED 講習会 (150分)

水口亜紀 :

第5学年臨床実習 点滴実習

数馬 聡 :

院内 BLS・AED 講習会 統括講師 2013. 12. 6

医療機器の安全な使用のための定期研修『人工呼吸
の安全な使用』。札幌医科大学附属病院院内研修
会。 2013. 10. 29, 11. 28

一宮尚裕 :

研修医クルグス「外科的気道確保」 2013. 2. 19

院内 BLS 講習会 2013. 5月-10月 計12回

一宮尚裕, 飛世史則 :

救急救命士気管挿管 (30例) 実習 2013年度 計
3名

救急救命士気管挿管 (5例) 実習 2013年度 計
5名

救急救命士生涯研修 2013年度 計18名

飛世史則 :

研修医オリエンテーション「基本的手技の習得」

2013. 4. 3

鎌田康宏 :

病院勉強会 (新人看護師対象) 水と電解質

2013. 7. 24

初期臨床研修医オリエンテーション BLS

2013. 4. 6

看護学校講義 麻酔総論 2013. 6. 3

看護学校講義 酸素療法と人工換気 2013. 7. 8

看護学校講義 術後鎮痛・脳死について 2013. 7. 9

新入職員オリエンテーション (新人看護師対象)

BLS 2013. 6. 11, 6. 18, 6. 24

手術室勉強会 末梢神経ブロック 2013. 6. 6

日鋼記念病院 新施設見学会 ミニレクチャー (一
般市民向け) 上手に救急を利用しよう

2013. 11. 2

渋川圭介 :

看護学校講義「麻酔各論」

2013. 6. 10

表 雅仁 :

病院勉強会 (新人看護師対象)「人工呼吸器装着患
者の管理」

2013. 1. 23

大谷内真弓 :

旭川医科大学, 東海大学医学部, 臨床実習「地域医
療」担当18名 2013. 4. 2~6. 30

深川消防救急救命士実習 (就業前, 再教育)

第4回深川 ICLS 基礎コース 2013. 1. 19

第5回深川 ICLS 基礎コース 2013. 11. 9

小林 巖 :

FCCS 5月北海道コース (札幌) 2013. 5. 18

第2, 3回北海道 MCLS 標準コース (旭川)

2013. 9. 22-23

小塚雄史 :

BLS-AED 実習 院内全職員対象 (平成25年11月
~)

裕 光司 :

Emergo 公認コース : 12.1 (北海道医療センター)

ICLS コース (北海道医療センター) : 6. 15

平成25年度 国立病院機構 良質な医師を育てる
研修：12.6-7（北海道医療センター）

佐藤 紀：

帯広協会病院 研修医レクチャー麻酔科①

菊地智春：

帯広協会病院 研修医レクチャー麻酔科②
院内 BLS 講習 2月新人看護師研修, 3月小児科
病棟, 9月外来看護師, 11月産婦人科病棟

下館勇樹, 西川幸喜, 土屋滋雄, 戸ノ崎拓哉, 伊藤知哉：

吉田学園救急救命士学科 第2学年実習4名
2013.10.21-11.18

救急救命士挿管実習5名
救急救命士 AWS 挿管実習30名
救急救命士就業前教育5名

下館勇樹：

室蘭市医師会「第4回 高校生のための心肺蘇生講習」
2012.7.17

AHA-BLS コース

2013.3.2（八雲）, 2013.3.16-17（札幌）,
2013.5.11-12（札幌）, 2013.6.8（苫小牧）
2013.6.30（札幌）, 2013.7.27（釧路）,
2013.11.23-24（札幌）

JPTEC コース

2013.1.19（苫小牧）, 2013.2.24（浦河）,
2013.6.16（登別）,
2013.9.28-29（新ひだか町）

DCLS コース 2013.11.2（室蘭）

ICLS コース 2013.11.30（室蘭）

JPTEC コース 2013.6.16（登別）

2013.9.28-29（新ひだか町）

ICLS コース 2013.10.26-27（札幌）

北海道エマルゴ公認コース 2013.12.1（札幌）

鹿角雅治：

消防隊員（救急隊員）に対する気管挿管指導（ビデオ喉頭鏡）2013.6.18～7.18まで2名に指導

本間康之, 伊藤徹雄：

救急救命士のビデオ硬性挿管用喉頭鏡による気管挿管実習（2名：7月～8月）

岡崎加代子・井上 光・望月宏樹・杉本玲緒奈：

院内 BLS 講習 全職員対象に毎年90分7回

荒川穰二：

新入医局員オリエンテーション 2013.4.1

新入職員オリエンテーション 2013.4.2

「患者の権利・医療の倫理について」

新入臨床研修医オリエンテーション 2013.4.5

「クリニカルパスと輸血について」

新人看護師教育研修会 2013.10.10

「救急時の対応」

荒川穰二, 佐藤順一, 高桑一登, 高橋広巳：

救急救命士気管挿管実習 8名

荒川穰二, 佐藤順一, 高桑一登, 高橋広巳, 樋口美沙子, 葉山洋子：

救急救命士薬剤投与実習 6名

山澤 弦, 山本清香, 浦濱 聡, 高橋三佳, 宮本奈穂子, 御村光子：

札幌医科大学第6学年臨床実習 2013.4～7の火曜日

山澤 弦, 山本清香, 魏 慧玲, 浦濱 聡, 高橋三佳, 宮本奈穂子, 御村光子：

救命士挿管実習 2013.11月

御村光子：

院内 ICLS 研修会インストラクター 2013.1～3の期間の計3回

山本清香：

院内研修医セミナー講義 ICLS 院内 ICLS 講習会インストラクター 2013.2～12の期間の5回

2) 院外・学外

今泉 均：

AHA 北海道：BLS コース CD（31回）, ACLS コース CD（7回）

ICLS コース CD（札幌大研修医コース：1回）

JATEC インストラクター（新潟, 札幌：2回）

FCCS インストラクター（札幌：1回）

『Q & A』回答者：日本呼吸療法学会 人工呼吸セミナー（横浜2013.11.16）

『Brady arrhythmia』. Multi-professional Critical Care Board Review Course (MCC-RC), 主催 : 日本集中治療学会講演東京 (東京医科歯科大学 2013.11.22-24)

升田好樹 :

FCCS インストラクター (札幌, 神奈川 : 2回)
第24回人工呼吸セミナー講師「急性呼吸不全の病態と管理」(札幌) 2013.2.9

清水 斎 :

ICLS コース インストラクター
帯広 2013.2.9-10, 7.6
札幌 2013.4.20-21, 10.25-26
AHABLS コース インストラクター
恵み野 2013.9.28
帯広 2013.11.10

数馬 聡 :

FCCS インストラクター
2013.5.18-19(札幌), 2013.7.6-7 (神奈川)

一宮尚裕 :

旭川医師会 ICLS 講習会 インストラクター 2013.3.10, 12.8
ICLS 旭川医大研修医コース インストラクター 2013.4.28
ICLS 市立旭川・旭川赤十字病院コース インストラクター 2013.6.8

井上卓也 :

第280回 ICLS 北海道 ICLS 基礎コース 2013.2.23 函館 函館協会病院

田辺水緒子 :

第13回十勝外傷セミナー (帯広市) インストラクター参加 2013.9.29
PTLS (札幌市) インストラクター参加 2013.12.7

碓 光司 :

NAEMT-AMLS コース : 5.18-19 (札幌医科大学), 9.21-22 (獨協医科大学越谷病院)
AHA-ACLS コース : 1.26-27 (札幌医科大学)
JATEC コース : 2.9-10 (国立国際医療センター), 7.6-7 (吉田学園医療歯科専門学校)

佐藤 紀 :

北海道社会事業協会帯広看護専門学校 1年外科学 総論講義 5回

菊地智春 :

北海道社会事業協会帯広看護専門学校 講義 1回, BLS 実習

菊地智春, 田中清高, 表 雅仁 :

北海道社会事業協会帯広看護専門学校 BLS 実習 指導

荒川穰二 :

北海道救急業務プロトコル訓練 (北見) 2013.5.30
平成25年度赤十字救護班医師研修会 (札幌) 講師 2013.7.27-28
平成25年度日本赤十字社第一ブロック支部合同災害救護訓練 (釧路) プログラムファシリテーター 2013.9.28-29
JPTEC 講習会コースメディカルディレクター (北見) 2013.10.6
ICLS 講習会コースディレクター (北見) 2013.11.23-24
気管挿管救命士認定講習会講師 (江別) 2013.2.20-21
気管挿管救命士認定講習会講師 (江別) 2013.7.24-26
気管挿管救命士認定講習会講師 (江別) 2013.10.24-25
救急救命士ビデオ喉頭鏡講習会講師 (江別) 2013.2.5-7

魏 慧玲 :

日本臨床麻酔学会第33回大会 神経ブロックハンズオンワークショップ (インストラクター) 2013.11.2

御村光子 :

緩和ケア研修会 (札幌) 講師 2013.10.5
北海道歯科医師会 BLS & DCLS コース (札幌) インストラクター 2013.10.26

其田 一 :

JPTEC インストラクター

(中標津) 2012.3.9, (北見) 2013.10.6
JPTEC 道東外傷セミナー開催(釧路) 2013.6.1
ITLS 小児コース開催(釧路) 2013.9.7-8
ITLS 小児コース指導(神奈川) 2013.12.15

小出明知:

平成24年度救急初期治療講習会講師 主催 新潟
県医師会 新潟市民病院 2013.3.9-10

山本修司:

ICLS 帯広冬コース インストラクター参加
2013.2.10
ICLS 帯広研修医コース インストラクター参加
2013.7.6
第13回十勝 JPTEC インストラクター参加
2013.9.29

一瀬廣道:

第13回十勝 JPTEC CMD 参加 2013.9.29

小林 巖:

FCCS 5月北海道コース(札幌) 2013.5.18
第2, 3回北海道 MCLS 標準コース(旭川)
2013.9.22-23

住田臣造, 南波 仁, 小林 巖, 四十物摩呼:

道北地区救急救命士気管挿管実習5名, ビデオ喉頭
鏡指導3名,
道北地区救急救命士薬剤投与実習6名
道北地区救急救命士救急業務就業前実習4名, 就業
後実習12名

4. 参加活動

松岡伸悦:

平成25年度苫小牧王子総合病院緩和ケア研修会
ファシリテーター 2013.7.20-21
平成25年度札幌医科大学附属病院緩和ケア研修会
講師 2013.10.19-20
ICLS 北海道に ICLS コースインストラクターとし
て参加 札幌医科大学付属病院 2013.4.20-21

枝長充隆, 西原教晃:

研修医のための CVC セミナー 2013.10.18 札幌

大谷内真弓:

深川市立病院・深川消防署合同大規模災害想定訓練
2013.9.20

下館勇樹, 土屋滋雄:

DMAT 技能維持研修(札幌) 2013.1.13-14
院内 NBC 災害訓練(室蘭) 2013.6.12
北海道・東北ブロック緊急消防援助隊訓練(苫小牧)
2013.10.12
北海道 DMAT 実働訓練(函館) 2013.10.29

下館勇樹, 西川幸喜, 土屋滋雄, 戸ノ崎拓哉, 伊藤知哉:

院内災害訓練(室蘭) 2013.9.21

土屋滋雄:

北海道原子力防災訓練(小樽) 2013.10.8

下館勇樹:

室蘭消防ドクターカー要請訓練(室蘭)
2013.12.5

本間康之:

インストラクター参加. 第6回空知外傷セミナー医
療職コース(砂川) 2013.1.26
インストラクター参加. 第7回北海道 ITLS 小児コ
ース(釧路) 2013.9.7-8
インストラクター参加. 第7回空知外傷セミナー医
療職コース(砂川) 2013.11.30

山本清香:

AHA 北海道 ACLS コースインストラクター
2013.1.26-27(札幌) 5.11-12(札幌)
7.13-14(札幌) 9.19-20(札幌)
11.23-24(札幌)

中山雅康:

AHA-BLS/ACLS, ICLS, DCLS(インストラク
ターとして多数参加)

其田 一:

DMAT 技能維持研修(札幌) 2013.1.13-14
雌阿寒岳噴火総合病再訓練(阿寒町) 2013.6.22
DMAT 実働訓練(名古屋空港) 2013.8.31

寺田 弘文 :
 北海道 DMAT 実動訓練 (浦河町) 2012. 10. 23
 JSTEC 受講 2013. 10. 5-6

茶木 友浩 :
 FCCS 受講 2013. 5. 18-19
 JSTEC 受講 2013. 7. 6-7

辻口 直紀 :
 AHA-BLS・ACLS コース (インストラクターとして多数参加)

山崎 裕 :
 平成25年度市立函館病院緩和ケア研修会 企画責任者 2013. 4. 27-28
 平成25年度函館五稜郭病院緩和ケア研修会 研修会協力者 2013. 9. 7-8
 道南在宅ケア研究会ワークショップ ファシリテーター 2013. 10. 3

5. 発表活動

関根 利佳 :
 医療法人履信会 院内講演会 全身麻酔と局所麻酔～術中・術後管理の留意点～ 2013. 5. 11

土屋 滋雄 :
 院内救急症例検討会 2013. 3. 5
 他院の医師ならびに複数科の医師で対応した多発外傷の一例
 高エネルギー事故における長時間搬送と複数傷病者受け入れの課題

大須田 倫子 :
 経口補水療法について 市立小樽病院医局会 2013. 3. 18

山澤 弦 :
 研修医勉強会「赤血球輸血・血小板輸血と FFP 使用の指針」 2013. 1. 30

宮本 奈穂子 :
 外来ナース向け「ペインクリニック勉強会」 2013. 1
 「新しい術後鎮痛法 PCA (Patient controlled

analgesia) ～CADD Legacy (スミスメディカル社) 使用説明会」
 整形外科病棟スタッフ向け 2013. 8. 6
 産婦人科病棟スタッフ向け 2013. 12. 25

御村 光子 :
 NTT 東日本札幌病院 医局会研修医症例発表指導
 稗田哲也「小児の複合性局所疼痛症候群の2症例」 2013. 2. 14
 田川小百合「上肢痛で発症した Pancoast 腫瘍の1症例」 2013. 2. 28
 江畑 拓「後頸部痛を主訴とした咽後膿瘍の1症例」 2013. 10. 24
 相澤茉莉子「3度の硬膜外血液パッチを施行した髄液減少性頭痛の1症例」 2013. 11. 14

6. その他の教育活動

渡邊 昭彦 :
 第4学年試験問題 ペインクリニック, 緩和医療

枝長 充隆 :
 DAM. 札幌医科大学手術部看護師勉強会 2013. 1. 8 札幌
 気道確保と人工呼吸. 吉田学園 2013. 1. 21 札幌
 気道確保と人工呼吸. 西野学園 2013. 6. 21 札幌
 札幌医大 心臓麻酔塾 重症心不全, その他の心疾患. 2013. 10. 5 札幌
 札幌医大 心臓麻酔塾 TEE: 先天性心疾患. 2013. 10. 19 札幌
 麻酔のしくみ. 吉田学園 2013. 12. 17 札幌

岩崎 創史 :
 第4学年試験問題作成「局所麻酔・神経ブロック」 2013. 10. 19-20

枝長 充隆, 平田 直之, 宮下 龍, 室内 建志 :
 第3回日本麻酔科学会専門医試験のためのセミナー 2013. 9. 22

大谷内 真弓 :
 平成25年度札幌医科大学緩和ケア研修会 講師・ファシリテーター 2013. 10. 19-20

中山禎人：

吉田学園医療歯科専門学校 臨床工学科 2013.3
麻酔科試験問題作成 (ペインクリニック)
第4学年試験問題作成「静脈麻酔」 2013.12

下館勇樹：

「第2回 気管切開を考える日 in 北海道セミナー
(札幌)」講師 2013.11.9

久米田幸弘：

第3回市立小樽病院緩和ケア研修会 企画責任者
2013.3.16
第3回小樽・後志緩和医療研究会主催 小樽
2013.8.7

荒川穰二：

北見医師会看護専門学校看護学科試験問題作成「総
合医療論」

佐藤順一：

北見医師会看護専門学校看護学科試験問題作成「臨
床外科看護総論」

鎌田康宏, 渋川圭介：

災害訓練
日鋼記念病院 災害机上訓練
2013.1.10, 7.9, 7.10
日鋼記念病院 災害実働訓練 2013.7.24
日鋼記念病院 総合防災訓練 2013.9.11

■ 受 賞 ■

1. 平成25年度北海道医師会賞・北海道知事賞 副賞

山蔭道明：呼吸器疾患に対する各種麻酔薬の作用機序の解明と安全性の検討。（副賞：200,000円）

2. 第1回札幌医科大学同門会学術賞

水上奈緒美：Olanzapine for the prevention of chemotherapy-induced nausea and vomiting in patients receiving highly or moderately emetogenic chemotherapy: a randomized, double-blind, placebo-controlled study. Journal of Pain and Symptom Management March 2014 Vol. 47 No. 3（副賞：50,000円）

3. Biology of Control of Nausea and Vomiting 2013

Shigekazu Sugino : Travel Award.

4. 日本麻酔科学会北海道・東北支部第3回学術集会（仙台）2013.09.14 優秀演題賞

澤田敦史，新山幸俊，山蔭道明：脳内の骨髄由来ミクログリアはIL-1 β を介して慢性疼痛による不快情動形成に関与する。

5. 第18回日本心臓血管麻酔学会（小倉）2013.9.27-29 藤田昌雄賞

丸山大介，平田直之，宮下 龍，川口亮一，山蔭道明：亜硝酸塩はNOSを介してラット心筋虚血心室性不整脈を抑制する。

6. 第13回麻酔科学ウインターセミナー in Niseko（ニセコ）2013.02.09-11 最優秀演題賞

茶木友浩，平田直之，山蔭道明：LiDCOrapid心拍出量モニタリングシステムを用いた巨大卵巣腫瘍の循環動態に及ぼす影響。

■ 専門医など一覧 ■

(平成25年度)

日本麻酔科学会指導医

四十物摩呼, 荒川穰二, 一瀬廣道, 一宮尚裕, 伊藤徹雄, 井上卓也, 井上 光, 今泉 均, 岩崎創史, 卯月みつる, 枝長充隆, 太田孝一, 岡崎加代子, 鹿角雅治, 鎌田康宏, 川岸俊也, 北 飛鳥, 木村さおり, 木村慶信, 木谷友洋, 久米田幸弘, 小出明知, 小瀧正年, 小林 巖, 佐々木英昭, 佐藤 紀, 佐藤順一, 七戸康夫, 渋川圭介, 清水 斎, 下館勇樹, 杉野繁一, 須佐泰之, 住田臣造, 関根利佳, 其田 一, 田中 悟, 田辺水緒子, 辻口直紀, 土屋滋雄, 時永泰行, 飛世史則, 鳥谷部政樹, 中山雅康, 中山禎人, 並木正伸, 南波 仁, 難波芳道, 新谷知久, 新山幸俊, 西川幸喜, 裕 光司, 半澤辰夫, 平田直之, 古瀬晋吾, 本間康之, 升田好樹, 水口亜紀, 御村光子, 宮下 龍, 村上真一, 山蔭道明, 山崎 裕, 山澤 弦, 山本修司, 吉田真一郎, 渡邊昭彦, 渡辺廣昭, 渡辺政徳

日本麻酔科学会専門医

上野裕美, 浦濱 聡, 大曾根順平, 大槻郁人, 大沼幸代, 大谷内真弓, 折茂香織, 櫻木賢三, 鎌田紀子, 川口亮一, 川端弓雄, 魏 慧玲, 君島知彦, 桐田亜紀則, 栗原将人, 小塚雄史, 佐藤智洋, 澤田敦史, 杉目史行, 高桑一登, 橋 信子, 田中博文, 塚窪俊裕, 中林賢一, 長井 洋, 名和由布子, 萩原 隆, 橋本奈己, 早瀬 知, 樋口美沙子, 百留和雄, 百留久美子, 福岡英子, 本間広則, 松野あずさ, 前田利昭, 水上奈穂美, 水野絵里, 宮本奈穂子, 村上真一, 室内健志, 山口こずえ, 幸高眞佐理, 吉河義人, 和智純子

日本救急医学会指導医

今泉 均, 七戸康夫, 升田好樹

日本救急医学会専門医

荒川穰二, 一瀬廣道, 一宮尚裕, 今泉 均, 大曾根順平, 北 飛鳥, 黒田浩光, 小出明知, 小林 巖, 佐藤智洋, 七戸康夫, 清水 斎, 住田臣造, 其田 一, 南波 仁, 萩原 隆, 裕 光司, 本間広則, 升田好樹, 御村光子, 山崎 裕, 山本修司, 吉田真一郎

日本集中治療学会専門医

荒川穰二, 今泉 均, 北 飛鳥, 木村慶信, 黒田浩光, 小林 巖, 七戸康夫, 清水 斎, 杉野繁一, 住田臣造, 辻口直紀, 飛世史則, 並木正伸, 西川幸喜, 本間広則, 升田好樹, 山本修司, 吉田真一郎

日本急性血液浄化学会 (認定指導者)

升田好樹

日本ペインクリニック学会専門医

一瀬廣道, 一宮尚裕, 伊藤徹雄, 井上卓也, 太田孝一, 久米田幸弘, 小瀧正年, 佐藤 紀, 清水 斎, 関根利佳, 田中 悟, 鳥谷部政樹, 中山禎人, 並木正伸, 新山幸俊, 裕 光司, 半澤辰夫, 御村光子, 山蔭道明, 山崎 裕, 山澤 弦, 渡邊昭彦, 渡辺政徳

日本蘇生学会指導医

西川幸喜

日本緩和医療学会暫定指導医

渡邊昭彦

日本急性血液浄化学会専門医

今泉 均

日本呼吸療法医学会専門医

今泉 均

心臓血管麻酔専門医

時永泰行

心臓血管麻酔専門医（暫定医）

枝長充隆，川岸俊也，澤田敦史

ICD（インフェクションコントロールドクター）認定医

荒川穰二，石藤誠士，久米田幸弘，佐藤智洋，七戸康夫，下館勇樹，杉野繁一，辻口直紀，丸山大介，御村光子

日本救急医学会認定 ICLS ワークショップディレクター

荒川穰二，今泉 均，田辺水緒子，土屋滋雄，中山雅康，名和由布子，平田直之，本間広則

日本救急医学会認定 ICLS コースディレクター

北 飛鳥，七戸康夫，清水 斎，下館勇樹，田辺水緒子，土屋滋雄，名和由布子，裕 光司，渡辺政徳

日本救急医学会認定 ICLS コース CD

井上卓也

日本救急医学会認定 ICLS インストラクター

石藤誠士，菊地智春，北 飛鳥，七戸康夫，下館勇樹，田辺水緒子，裕 光司

日本救急医学会認定 ICLS コースインストラクター

井上卓也，松岡伸悦

ACLSプロバイダー

川島如仙，北 飛鳥，立花俊祐，寺田拡文，長谷川宙希

AHA-ACLS インストラクター

今泉 均, 田辺水緒子, 辻口直紀, 中山雅康, 名和由布子, 裕 光司, 平田直之, 本間広則, 山本清香

AHA-ACLS リードインストラクター

中山雅康

AHA-BLS インストラクター

清水 斎, 下館勇樹, 辻口直紀, 中山雅康

ITLS アドバンスコースインストラクター

其田 一

JATEC プロバイダー

川島如仙, 北 飛鳥, 其田 一, 立花俊祐, 茶木友浩, 寺田拡文, 長谷川宙希, 村上真一, 若杉佳子

JATEC インストラクター

今泉 均, 七戸康夫, 田辺水緒子, 裕 光司, 本間広則

JPTEC プロバイダー

村上真一

JPTEC インストラクター

浅野 真, 荒川穰二, 一瀬廣道, 岡崎加代子, 七戸康夫, 下館勇樹, 田辺水緒子, 本間康之, 名和由布子,
宮下 龍, 山本修司

FCCS インストラクター

今泉 均, 小林 巖, 升田好樹

FCCS プロバイダー

茶木友浩

MCLS インストラクター

小林 巖

AMCA インストラクター

田辺水緒子

エマルゴ・シニア・インストラクター

裕 光司

エマルゴベーシックインストラクター

土屋滋雄

NAEMT-AMLS インストラクター

裕 光司

JB-POT 認定医

東口 隆, 枝長充隆, 大須田倫子, 川岸俊也, 川口亮一, 君塚基修, 木谷友洋, 佐藤通子, 澤下泰明, 澤田敦史, 高橋和伸, 田辺水緒子, 茶木友浩, 時永泰行, 戸ノ崎拓哉, 飛世史則, 並木正伸, 裕 光司, 長谷川宙希, 水口亜紀, 宮下 龍, 吉川裕介

緩和医療学会暫定指導医

渡邊昭彦 (代議員)

日本緩和医療学会認定緩和ケアの基本教育に関する指導者研修会終了 (緩和ケア研修会指導者)

岩崎創史, 大谷内真弓, 久米田幸弘, 佐藤 紀, 松岡伸悦, 水口亜紀, 御村光子, 山崎 裕, 和智純子, 渡邊昭彦

DMAT 隊員

大曾根順平, 鎌田康宏, 木村慶信, 小林 巖, 渋川圭介, 住田臣造 (統括 DMAT), 七戸康夫 (統括 DMAT), 下館勇樹, 其田 一 (統括 DMAT), 寺田弘文, 土屋滋雄, 裕 光司 (統括 DMAT), 村上真一

日本医師会 産業医

佐藤 紀

厚生労働省認定臨床研修指導医

大谷内真弓, 佐藤 紀, 吉田真一郎

十勝圏メディカルコントロール協議会委員・検証医

佐藤 紀

日本航空医療学会認定指導者

住田 臣造